

一般財団法人大館市文教振興事業団の
経営状況を説明する書類

令和3年6月1日

目 次

◇ 令和2年度 事業報告

1 総括	1
2 法人運営及び指定管理に係る事務局業務	6
3 指定管理施設の運営業務	
(1) 大館樹海ドーム	9
(2) 大館市民文化会館	17
(3) 大館市立図書館	25
(4) 大館市体育施設及び公園施設	36

◇ 令和2年度 決算

決算の概要	47
貸借対照表	48
正味財産増減計算書	49
財務諸表に対する注記	51
財産目録	52

◇ 令和3年度 事業計画

1 基本方針	53
2 大館樹海ドーム	54
3 大館市民文化会館	59
4 大館市立図書館	66
5 大館地域体育施設及び公園施設	73

◇ 令和3年度 予算

予算の概要	78
令和3年度収支予算書	79

令和2年度 事業報告

1 総括

令和2年度は、新型コロナウイルスの世界的感染拡大によって、当事業団が管理する各施設においても、様々な制限と対策を求められながらの運営を余儀なくされた1年となりました。各施設ともに感染拡大防止のため利用制限や休館を余儀なくされ、施設の提供に大きな支障をきたしました。その結果、施設提供ができない状況にあっても、本事業団の主要事業である「地域住民のスポーツ、文化等の振興に資すること。」「地域住民のスポーツ、文化活動等に対する指導、助言及び実践団体の育成に関すること。」を継続するための取り組みを試行錯誤する年度となりました。

指定管理者は「行政の代行者」と言われており、大館市の施策に即した事業の展開と施設の管理運営が求められています。平成28年4月に市が策定した「第2次新大館市総合計画」では、「健やかに次代を育む施策の推進（ひとづくり）」「地域連携と新たな地域社会の形成（暮らしづくり）」「地域の特性を活かした産業振興（ものづくり）」「交流人口の拡大とAターン・定住促進（物語づくり）」の4つの戦略を推進していくこととしており、総合計画とリンクした「第6次大館市行財政改革大綱」では、基本方針として「市民が活躍できるまち」「信頼される行政サービス」「将来に向けた健全な財政基盤」が示されています。本事業団としても、大館市の政策と基本方針に基づき、事業団と施設が目指す姿や目的をスローガンとして掲げ、基本方針を次のとおり策定して事業団経営及び指定管理施設の運営業務に取り組みました。

基本方針

「市民が活躍できる施設づくり」

- ・関係市民団体や企業との共益的なパートナーシップの構築
- ・協働や共催による事業実施
- ・施設の連携による効率的な事業の展開

「信頼される組織づくりと施設サービスの提供」

- ・市民の声（市民ニーズ）の正確な把握
- ・事業団事業について市民との情報共有化を促進
- ・人口減少と少子高齢化に対応したサービス品質の向上

「将来に向けた施設の維持保全と適正な事業コストの管理」

- ・行財政改革に沿った事業展開及び管理体制の構築
- ・市の公共施設の適正管理に即した施設管理計画の策定
- ・PDCAサイクル及びKPIによる費用対効果の検証

「スポーツを通じて人と地域をつなぐまち」

- ・スポーツ及びレクリエーション活動の推進
- ・スポーツ環境の整備
- ・スポーツによる地域活性化の推進

スローガン

文教振興事業団「ふるさと大館の文化と活力を創出する文教振興事業団」
大館樹海ドーム「豊かな活力を創出する樹海ドーム」
大館市民文化会館「しなやかな感性を育む文化会館」
大館市立図書館「伸びやかな知性を培う図書館」
体育公園施設「人と地域をつなぐスポーツパーク」

事業計画「基本方針」への取組状況

(1) 市民が活躍できる施設づくり

ア 関係市民団体や企業等との共益的なパートナーシップの構築

大館樹海ドーム

- ・ネーミングライツ・パートナーとの事業実施
- ・ドームを活動拠点とする総合型地域スポーツクラブの活動支援
- ・市民スポーツ団体の運営協力による事業実施
- ・コンサート関係業者への公演開催などの誘致活動

大館市民文化会館

- ・大館市や秋田県出身又は所縁のある演奏家等との連携強化
- ・近隣市町村の公設ホール及び民間施設との相互連携
- ・市民文化芸術団体及び市民サークルへの活動支援

大館市立図書館

- ・読み聞かせ団体との事業提携
- ・高校図書委員会との事業提携
- ・未就学児施設、子育て相談室、小中学校、放課後児童クラブ等との連携
- ・公民館等公共施設との連携
- ・NPO法人共生センターとつと工房との連携
- ・大町商店街振興組合との連携

大館市体育施設及び公園施設

- ・大館市体育協会及び単位協会との事業連携

イ 協働や共催による事業実施

大館樹海ドーム

- ・市民スポーツ団体との協働
- ・競技団体、大学スポーツ団体及び指導者団体との共催
- ・総合型地域スポーツクラブ等との共催

大館市民文化会館

- ・コンサートプロモーターとの共催
- ・市民芸術文化団体及び市民サークルとの共催
- ・文化庁、宝くじ、地域創造等補助事業の活用

大館市立図書館

- ・図書館後援会等との共催
- ・朗読団体との共催
- ・大館市福祉部健康課（母子保健係）との連携
- ・秋田県教育委員会主催事業への協力
- ・秋田県立博物館の協力による事業実施
- ・秋田県立図書館の協力による研修実施
- ・大館市教育委員会生涯学習課主催事業への協力
- ・学校教育分野での協働による事業実施

大館市体育施設及び公園施設

- ・大館市体育協会及び単位協会との事業実施

ウ 施設の連携による効率的な事業の展開

大館樹海ドーム

- ・大館市樹海体育館職員との業務協力
- ・大館市樹海体育館と連携した樹海公園及び駐車場の管理
- ・満室時に利用希望者へ大館市民文化会館と大館市樹海体育館の利用を案内
- ・大館市民文化会館と連携したコンサート誘致活動
- ・他施設事業のパンフレット、事業案内の掲出と配布

大館市民文化会館

- ・利用者に対する他施設の利用案内
- ・他施設事業の実施及びパンフレット、事業案内の掲出と配布
- ・図書館事業実施時の大館市民文化会館駐車場の利用
- ・ドームと連携したコンサート誘致活動

大館市立図書館

- ・駐車場満車時に利用者へ大館市民文化会館の利用を案内
- ・他施設事業のパンフレット、事業案内の掲出と配布
- ・大館市民文化会館のイベントカレンダーを掲出

大館市体育施設及び公園施設

- ・大館樹海ドーム職員との業務協力
- ・大館樹海ドームと連携した樹海公園及び駐車場の管理
- ・他施設事業のパンフレット、事業案内の掲出と配布

(2) 信頼される組織づくりと施設サービスの提供

ア 市民の声(市民ニーズ)の正確な把握

大館樹海ドーム

- ・冬期活動場所についての意見聴取
- ・スポーツ用具等の整備についての要望聴取
- ・利用打ち合わせや会場設営時に利用団体の活動状況を聴取

大館市民文化会館

- ・自主事業開催時のお客様アンケート実施
- ・施設利用者アンケート(ご意見カード)の常設
- ・施設利用時における事前打ち合わせとお客様からの意見聴取

大館市立図書館

- ・利用者アンケート調査の実施
- ・ご意見カードの常設
- ・メールでの意見・要望の受け付け

大館市体育施設及び公園施設

- ・ご意見カードの常設
- ・スポーツ用具等の整備についての要望聴取

- ・利用打ち合わせや会場設営時に利用団体の活動状況を聴取

イ 事業団事業について市民との情報共有化を促進

大館樹海ドーム

- ・ホームページ、SNS (Facebook) の活用
- ・北鹿新聞に施設予約状況を掲載
- ・市内事業所へのイベントカレンダー配布
- ・いとく大館SCとイオンスーパーセンター大館店にイベント案内掲示

大館市民文化会館

- ・ホームページとSNS (Facebook、Twitter) の活用
- ・北鹿新聞でのコラム掲載 (隔週)
- ・大館市民文化会館友の会の運営
- ・月間イベント予定表の発行 (市内外約70か所に配布・設置)
- ・公演のポスター・チラシ配布 (市内外約150か所に配布・設置)
- ・いとく大館SCとイオンスーパーセンター大館店にイベント案内掲示

大館市立図書館

- ・ホームページとSNS (Twitter)、ブログの活用
- ・図書館だよりと絵本だよりの発行
- ・新着図書情報や図書館職員によるコラム (隔週) の新聞掲載

大館市体育施設及び公園施設

- ・ホームページの活用
- ・北鹿新聞に施設予約状況を掲載

ウ 人口減少と少子高齢化に対応したサービス品質の向上

大館樹海ドーム

- ・スポーツ教室と高齢者向けスポーツ大会の実施
- ・合宿誘致促進事業への協力及び交流人口拡大を目的とした事業の実施
- ・施設運営に関する外部講習会の受講

大館市民文化会館

- ・ジュニアコーラスの運営
- ・親子を対象としたワークショップの実施
- ・施設運営に関する外部講習会の受講

大館市立図書館

- ・乳幼児と保護者向けの定例おはなし会の実施
- ・乳幼児と家族向けの「ブックスタート」事業の実施
- ・親子向け工作ワークショップの実施
- ・大人向けの定例おはなし会と図書館利用講座の実施
- ・施設運営に関する外部講習会の受講

大館市体育施設及び公園施設

- ・高齢者向けのタクミスポーツレストランの実施
- ・ジュニアアスリート育成のための講習会実施

- ・合宿誘致促進事業への協力
- ・施設運営に関する外部講習会の受講

(3) 将来に向けた施設の維持保全と適正な事業コストの管理

ア 大館市行財政改革に沿った事業展開及び管理体制の構築

大館樹海ドーム

- ・全職員による業務改善提案書の作成
- ・市民スポーツ団体の育成と活動支援に関する事業実施
- ・合宿等誘致促進事業利用団体の受け入れ

大館市民文化会館

- ・全職員による業務改善提案書の作成
- ・市民文化団体の育成と活動支援に関する事業実施
- ・利用申請手続きの簡素化や窓口サービス向上策の検討

大館市立図書館

- ・全職員による業務改善提案書の作成
- ・各種助成金の活用
- ・ボランティア団体との協働

大館市体育施設及び公園施設

- ・全職員による業務改善提案書の作成
- ・市民スポーツ団体の育成と活動支援に関する事業実施
- ・合宿等誘致促進事業利用団体の受け入れ

イ 市の公共施設の適正管理に即した施設管理計画の策定

全施設

- ・公共施設等総合管理計画に必要なデータ収集方法の検討

ウ PDCAサイクル及びKPIによる費用対効果の検証

全施設

- ・イベント事業のPDCAチェックシートの作成
- ・KPIによるイベント事業の目標達成度の明確化
- ・施設維持管理に適したPDCA手法の調査

2 法人運営及び指定管理に係る事務局業務

(1) 評議員会、理事会及び監事会の開催

- ア 令和2年 定期監事会（令和2年5月8日）
- ・平成31・令和元年度事業報告等の監査
 - ・計算書類及びその附属明細書の監査
 - ・公益目的支出計画実施報告書の監査
- イ 書面同意による理事会決議（令和2年5月11日議決）
- 承認第1号 平成31・令和元年度事業報告の承認
 - 承認第2号 平成31・令和元年度公益目的支出計画実施報告書の承認
 - 承認第3号 平成31・令和元年度貸借対照表及び
損益計算書（正味財産増減計算書）の承認
 - 議案第6号 任期満了に伴う後任の理事及び監事候補者の選定について
 - 議案第7号 令和2年定時評議員会の招集について
- ウ 令和2年 定時評議員会（令和2年5月25日）
- 報告第1号 平成31・令和元年度事業報告について
 - 報告第2号 平成31・令和元年度公益目的支出計画実施報告について
 - 承認第2号 平成31・令和元年度貸借対照表及び
損益計算書（正味財産増減計算書）の承認について
 - 議案第1号 任期満了に伴う後任の理事及び監事の選任について
 - 議案第2号 任期満了に伴う後任の評議員の選任について
- エ 令和2年 5月臨時理事会（令和2年5月25日）
- 議案第8号 理事長、副理事長及び常務理事の選定について
 - 承認第4号 令和2年度職員賞与（夏期及び冬期手当）の支給率について
- オ 書面同意による理事会決議（令和2年7月31日議決）
- 議案第9号 監事辞任に伴う補欠監事候補者1名の選定について
 - 議案第10号 評議員会への提案提出について
- カ 書面同意による評議員会決議（令和2年8月20日決議）
- 議案第3号 監事辞任に伴う補欠監事候補者1名の選定について
- キ 令和2年 12月臨時理事会（令和2年12月11日）
- 報告第2号 令和2年4月から令和2年10月までの職務執行状況報告
- ク 令和3年 3月定例理事会（令和3年3月26日）
- 議案第1号 令和3年度事業計画書案について
 - 議案第2号 令和3年度収支予算書案について
 - 議案第3号 評議員会への提案提出について
 - 議案第4号 職員人事について
- ケ 書面同意による評議員会決議（令和3年3月31日付け）
- 承認第1号 令和3年度事業計画書及び収支予算書の承認について

(2) 大館市との契約締結、協議及び承認受理事項

- ア 大館樹海ドーム指定管理者年度協定の締結
令和2年度指定管理料 85,920,000円(税込)
- イ 大館市民文化会館指定管理者年度協定の締結
令和2年度指定管理料 65,144,000円(税込)
- ウ 大館市立図書館の指定管理に関する年度協定の締結
令和2年度指定管理料 65,897,000円(税込)
- エ 大館市体育施設及び公園施設(大館地域)指定管理者年度協定の締結
令和2年度指定管理料 97,142,311円(税込)
- オ 大館市文教施設自主事業実施業務委託契約の締結
令和2年度業務委託料 7,999,200円(税込)
(大館樹海ドーム及び大館市民文化会館の自主事業)
- カ 大館市松下村塾管理業務委託契約の締結
令和2年度年度業務委託料 621,786円(税込)
- キ 大館市民文化会館の自主事業に関する業務について
事業団主催事業及び共催事業、自動販売機等による物販事業
- ク 大館樹海ドームの自主事業に関する業務について
事業団主催事業及び共催事業、売店及び自動販売機による飲食と物販事業
- ケ ドームパークセンター展示コーナーに係る利用料金の特例について
大館市観光交流スポーツ部の使用期間に限り特例料金を適用すること
- コ 大館市文教施設自主事業実施業務の一部中止に係る委託料について
委託料の未使用金 3,084,107円を返納とする。
- サ 大館市文教施設自主事業実施業務委託契約 変更契約の締結
業務委託料の変更(業務の一部中止に係る未使用金返納分)
7,999,200円(税込)を4,915,093円(税込)に改め、
3,084,107円を返納する。
(返納内訳)
大館樹海ドーム 1,650,000円(3事業分)
大館市民文化会館 1,434,107円(18事業分)

(3) 登記事務

- ア 任期満了に伴う理事及び監事の変更登記(令和2年6月2日)
- イ 辞任に伴う監事の変更登記(令和2年9月8日)

(4) 指定管理者指定申請に係る業務

- ア 対象施設 大館樹海ドーム(指定管理期間 令和3年4月1日から5年間)
- イ 現地説明会への参加(令和2年8月5日)
- ウ 申請書の提出(令和2年9月7日)

- エ 審査会議ヒアリングへの出席（令和2年10月13日）
- オ 選定結果の受領（令和2年10月27日）指定管理者の候補者に選定。
- カ 仮基本協定の締結（令和2年11月16日）
- キ 大館市議会の議決による本協定の成立（令和2年12月11日）

（5）指定管理者指定申請に係る業務

- ア 対象施設 大館市民文化会館（指定管理期間 令和3年4月1日から5年間）
- イ 現地説明会への参加（令和2年8月3日）
- ウ 申請書の提出（令和2年9月7日）
- エ 審査会議ヒアリングへの出席（令和2年10月13日）
- オ 選定結果の受領（令和2年10月27日）指定管理者の候補者に選定。
- カ 仮基本協定の締結（令和2年11月16日）
- キ 大館市議会の議決による本協定の成立（令和2年12月11日）

（6）職員採用試験の実施

大館樹海ドーム職員の外部出向に伴う職員採用試験の実施

- ア 採用予定人数 若干名
- イ 採用予定時期 令和3年4月1日
- ウ 試験内容及び実施日
 - （ア）1次試験 筆記試験（小論文・在宅回答）令和3年2月21日回答提出
 - （イ）2次試験 面接試験 令和3年3月10日
- エ 合格通知発送 令和3年3月12日 合格者2名

3 指定管理施設の運營業務

(1) 大館樹海ドーム

ア 施設の利用状況について

令和2年度の利用者数（施設見学者含む）は52,400人、利用件数は1,094件となりました。前年度と比較すると利用者数は976,068人の減、利用件数は604件の減となりました。

秋田県では、新型コロナウイルス感染症が県内広範囲に広がってきていることや、県外者によるスポーツ施設の利用が見られるようになってきていることを理由として、県所有のスポーツ施設を4月18日から5月6日まで臨時休館すると発表しました。それを受けて、大館樹海ドームにおいても、4月下旬からゴールデンウィーク期間中は、帰省等による県外者の利用が増加することから、4月20日から5月6日までの期間を臨時休館としました。

前年度は18年ぶりの開催となる「秋田県種苗交換会」で811,000人の来場者があり、利用者数も過去最高を記録しましたが、今年度は、各種事業や各種大会、イベント等の中止により大きく利用者が減少した結果、1997年のドーム完成からはじめて年間の利用者数が10万人を切りました。

(ア) 利用者数減少の要因

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「本場大館きりたんぼまつり」や、「大館圏域産業祭」等の主要イベント、また「大館市エコフェア&マンモスフリーマーケット」や「ドーム杯フットサル大会」等の主催事業の中止により大きく利用者が減少しました。

(イ) 利用件数減少の要因

全 体：604件の減少

新型コロナウイルスによる活動自粛や中止による減少

アリーナ：170件の増加

各種事業や大会、イベントの中止により、個人利用が増加

諸 室：774件の減少

新型コロナウイルスによる影響及び多目的室利用停止による減少

(ウ) 新型コロナウイルス感染防止に係る使用の取り止め

使用取り止め件数が109件、利用者数の減少が180,363人となりました。

期間 4月1日～3月31日

項目	H31・R元年度		R2年度		増減数		前年比	
	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数
アリーナ	1,008,988	759	47,427	929	-961,561	170	4.7%	122.4%
諸 室	18,801	939	4,581	165	-14,220	-774	24.4%	17.6%
見学・視察	679		392		-287		57.7%	
計	1,028,468	1,698	52,400	1,094	-976,068	-604	5.1%	64.4%

イ 実施事業について

令和2年度は、大館市委託事業10事業、事業団自主事業8事業の18事業を計画していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、7事業を中止して11事業の実施となりました。

事業来場者は16,737人と前年度に比べ22,465人の減少となりました。今年度は感染防止のため利用者数や収入が大きく見込める事業が中止になったほか、開催直前で中止を決定した事業もあり、運営面においても難しい選択を迫られる場面がありました。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止にした事業は「DOME無料開放」「チャレンジデー2020 in おおだて」「大館市エコフェア&マンモスフリーマーケット」「スポーツ体験フェス」「長木地区運動会」「ニプロハチ公ドーム杯フットサル大会」「さきがけ・ドーム杯グラウンドゴルフ大会」の7事業で、来場者は22,500人でした。

「ウィズコロナ・アフターコロナ時代」の「ニューノーマル（新しい常態）」に対応した新たな施設サービスの開発を進めるとともに、各種スポーツ大会やイベントの開催にあたっては、万全な感染防止策を講じて、安全・安心に使用できる施設の提供と事業の実施がさらに必要であることを強く認識させられました。

(ア) 市民の活動と活躍機会となるスポーツイベント（4事業うち3事業中止）

スポーツに親しむ機会や練習成果を発揮する機会を提供。

「DOME無料開放（中止）」「チャレンジデー2020 in おおだて（中止）」「長木地区運動会（中止）」「ニプロフレンドリーマッチ 学童野球交流大会」

(イ) 全県規模以上のスポーツ大会（7事業うち2事業中止）

広域からの参加者による交流人口拡大と市民への観戦機会の提供、大会誘致による地元選手の競技力向上。

「全県450歳野球大会」 ※市内のチームのみで開催

「北東北大学野球大館トーナメント大会」「クリスマスカップ東北・北海道選抜ソフトテニス対抗戦」「北東北学童選抜野球大会」「ニプロハチ公ドーム杯フットサル大会（中止）」「さきがけ・ドーム杯グラウンドゴルフ大会（中止）」「ドームカップ少年硬式野球大会」

(ウ) 子育てや教育・スポーツ活動の支援（2事業）

校外学習や園外保育への活動場所の提供、練習場所提供によるスポーツクラブや部活動の活動支援。

「セカンドスクール事業」「スポーツ支援事業」

(エ) 教室プログラム（3事業うち1事業中止）

運動の習慣化による市民の健康づくりと子どもたちの運動能力向上。

「スポーツダンス教室」「こどもサッカー教室」「スポーツ体験フェス（中止）」

(オ) 交流人口拡大につながるイベント（2事業うち1事業中止）

集客型や体験参加型イベントによる地域活性化への貢献。

「大館市エコフェア&マンモスフリーマーケット（中止）」
「イベント誘致活動」

大館樹海ドーム 実施事業一覧

No.	事業名	内容
1	<p>〈市受託 主催事業〉 スポーツダンス教室</p> <p>公益目的支出計画 スポーツ普及事業</p>	<p>時期 通年(新型コロナウイルス感染拡大防止のため4~5月中止。)</p> <p>内容 成人のスポーツ実施率向上を目的とする。エアロビクス・ヒップホップ・ヨガ・高齢者向け体操教室を実施。</p> <p>人数 4,606人 KPI:7,200人 達成率:64%</p> <p>収支 収入 2,234,000円 (うち受託料 100,000円) 支出 1,554,650円 差額 679,350円 KPI:2,000,000円 達成率:34%</p>
2	<p>〈市受託 主催事業〉 セカンドスクール事業</p> <p>公益目的支出計画 スポーツ普及事業</p>	<p>時期 通年</p> <p>内容 県事業「セカンドスクール推進事業」「あきたの少子化対策協定」により校外学習、園外保育と子育てを支援。</p> <p>人数 814人 KPI:1,000人 達成率:81%</p> <p>収支 収入 50,000円 (うち受託料 50,000円) 支出 47,861円 差額 2,139円 ※収入が受託料のみのためKPIを設定しない。</p>
3	<p>〈市受託 主催事業〉 スポーツ支援事業</p> <p>公益目的支出計画 スポーツ普及事業</p>	<p>時期 通年(新型コロナウイルス感染拡大防止のため4月中止。)</p> <p>内容 スポーツ少年団や学校運動部の活動支援。アリーナの分割使用で冬期練習場所を多くの団体に提供する。ドーム球場の利便性を活かし、県外と地元野球チームの交流による競技力の向上を図る。 高校野球親善試合 令和2年4月1日~3日(中止) 東北地区高校1年生野球交流戦 11月21日~23日 冬期練習会場の提供 11月~3月</p> <p>人数 4,403人 KPI:5,500人 達成率:80%</p> <p>収支 収入 955,250円 (うち受託料 550,000円) 支出 475,258円 差額 479,992円 KPI:250,000円 達成率:192%</p>
4	<p>〈市受託 主催事業〉 こどもサッカー教室</p> <p>公益目的支出計画 スポーツ普及事業</p>	<p>時期 通年(新型コロナウイルス感染拡大防止のため5~6月中止。)</p> <p>内容 体力と運動能力の向上を図る。総合型地域スポーツクラブとの連携によりクラブ活動支援も行う。今年度は7月から翌年3月までの一期制で全17回実施。</p> <p>人数 受講者:23人 延べ:340人 KPI:425人 達成率:80%</p> <p>収支 収入 164,600円 (うち受託料 100,000円) 支出 113,460円 差額 51,140円 KPI:30,000円 達成率:170%</p>

No.	事業名	内容
5	<市受託 主催事業> DOME無料開放 公益目的支出計画 地域活性化事業	時期 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 実施計画日:令和2年5月4日(月)~5日(火) 内容 大型連休の余暇活動の場として、ニュースポーツなどでドームの利用体験と施設への関心を高め利用者の増加を図る。 人数 0人 KPI:200人 達成率:0% 収支 収入 100,000円 (うち受託料 100,000円) 支出 0円 差額 100,000円 (大館市に返納) ※収入が受託料のみのため収支KPIを設定しない。
6	<市受託 共催事業> チャレンジデー2020 in おおだて 公益目的支出計画 スポーツ普及事業	時期 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 実施計画日:令和2年5月27日(水) 内容 世界中で行われる住民参加型スポーツイベント。メイン会場として市民のスポーツ実施率向上に貢献する。 人数 0人(ドームでの参加者) KPIは大館市の目標数値 KPI:市人口の70% 結果:0% 収支 収入・支出なし 利用料金免除 ※収入・支出がないためKPIを設定しない。
7	<市受託 主催事業> 大館市エコフェア&マンモ スフリーマーケット 公益目的支出計画 地域活性化事業	時期 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 実施計画日:令和2年7月11日(土)~12日(日) 内容 大館市環境課と共同実施。企業出展のエコフェアと大規模フリーマーケットで市外・県外からの集客を図る。 人数 0人 KPI:18,000人 達成率:0% 収支 収入 850,000円 (うち受託料 850,000円) 支出 0円 差額 850,000円 (大館市に返納)
8	<市受託 主催事業> スポーツ体験フェス 公益目的支出計画 スポーツ普及事業	時期 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 実施計画日:令和3年3月13日(土)~14日(日) 内容 プロ野球選手会所属選手を講師に招へい。小学生を対象に実技指導と保護者向けの栄養セミナーを実施する。 人数 0人 KPI:150人 達成率:0% 収支 収入 700,000円 (うち受託料:700,000円) 支出 0円 差額 700,000円 (大館市に返納)
9	<市受託 主催事業> ニプロフレンドリーマッチ 学童野球交流大会 公益目的支出計画 スポーツ大会振興事業	時期 令和2年10月31日(土)~11月1日(日) 内容 ネーミングライツ・パートナーとの共同主催。野球の楽しさを通じた心身の健全な育成と競技力の向上に貢献した。 人数 520人 KPI:650人 達成率:80% 収支 収入 300,000円 (うち受託料 300,000円) 支出 246,481円 差額 53,519円 ※収入が受託料のみのためKPIを設定しない。

No.	事業名	内 容
10	〈市受託〉 イベント誘致活動 公益目的支出計画 スポーツ大会振興事業	時期 通年 内容 地域活性化につながる大規模なイベント「道の駅フェスタクラフトフェア」、「秋田県小・中学生ソフトテニス強化事業」への招致活動や打ち合わせを行った。 収支 収入 250,000 円 (うち受託料 250,000 円) 支出 29,802 円 差額 220,198 円 ※収入が受託料のみのためKPIを設定しない。
11	〈事業団 共催事業〉 長木地区運動会 公益目的支出計画 地域活性化事業	時期 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 実施計画日:令和2年6月6日(土)~7日(日) 内容 地区運動会の支援でコミュニティの活性化に貢献する。 主催:長木地区町内会連合会 人数 0人 KPI:700人 達成率:0% 収支 収入・支出なし 利用料金免除 ※収入・支出がないためKPIを設定しない。
12	〈事業団 共催事業〉 全県450歳野球大会 公益目的支出計画 スポーツ大会振興事業	時期 令和2年8月15日(土)~16日(日) 内容 健康維持と気力高揚を目的とする大会で、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため市内のチームのみで開催した。 主催:全県450歳野球大会の会 人数 400人 KPI:500人 達成率:80% 収支 収入・支出なし 利用料金免除 ※収入・支出がないためKPIを設定しない。
13	〈事業団 共催事業〉 北東北大学野球 大館トーナメント大会 公益目的支出計画 スポーツ大会振興事業	時期 令和2年10月16日(金)~19日(月) 内容 15大学によるトーナメント大会。観戦機会の提供と球場知名度の向上を図った。 主催:北東北大学野球連盟 人数 1,100人 KPI:1,800人 達成率:61% 収支 収入・支出なし 利用料金免除 ※収入・支出がないためKPIを設定しない。
14	〈事業団 共催事業〉 クリスマスカップ東北・北海道選抜ソフトテニス対抗戦 公益目的支出計画 スポーツ大会振興事業	時期 令和2年12月18日(金)~20日(日) 内容 全国トップクラスの競技力の北海道地区との交流と試合を通じて東北の選手と指導者のレベルアップを図る。 主催:東北中学校ソフトテニス指導者協議会 人数 994人 KPI:1,500人 達成率:66% 収支 収入・支出なし 利用料金免除 ※収入・支出がないためKPIを設定しない。

No.	事業名	内容
15	<事業団 共催事業> 北東北学童選抜野球大会 公益目的支出計画 スポーツ大会振興事業	時期 令和2年12月12日(土)、13日(日)、26日(土)、 27日(日) 内容 各地区選抜選手14チームが参加。試合を通じて地域交 流を深めるとともに技術力向上と秋田の野球を担う選手 の育成を目的とする。 主催:北東北学童選抜野球大会実行委員会 人数 2,800人 KPI:2,500人 達成率:112% 収支 収入 140,000円 支出 0円 差額 140,000円 KPI:100,000円 達成率:140%
16	<事業団 主催事業> ニプロハチ公ドーム杯 フットサル大会 公益目的支出計画 スポーツ大会振興事業	時期 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 実施計画日:令和3年1月9日(土)~11日(月) 内容 地元チームの競技力向上、市外や県外チームの参加に よる交流人口の拡大に貢献する。 人数 0人 KPI:1,600人 達成率0% 収支 収入 110,000円(うち事業費:110,000円) 支出 94,263円 差額 15,737円
17	<事業団 主催事業> さきがけ・ドーム杯 グラウンドゴルフ大会 公益目的支出計画 スポーツ大会振興事業	時期 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 実施計画日:令和3年3月18日(木) 内容 高齢者に愛好者が多い競技を通じて健康づくりの促進。 秋田魁新報社との共同主催で全県からの参加を予定。 人数 0人 KPI:350人 達成率0% 収支 収入 50,000円(うち事業費:50,000円) 支出 0円 差額 50,000円
18	<事業団 主催事業> ドームカップ 少年硬式野球大会 公益目的支出計画 スポーツ大会振興事業	時期 令和3年3月20日(土)~21日(日) 内容 中学生硬式野球大会。北東北からもチームを招き、施設 PRと県外利用者の増加を図る。 人数 760人 KPI:700人 達成率:108% 収支 収入 100,000円(うち事業費:70,000円) 支出 3,256円 差額 96,744円 KPI:20,000円 達成率:483%

ウ 施設の整備について

業者発注の修繕及び改修は、大館樹海ドーム予算21件、秋田県スポーツ振興課予算1件の22件を実施しました。

あわせて、職員による点検整備・補修・環境整備作業の予防保全などを118件行いました。

大規模修繕については、令和2年度の実施要望として大館市に1件、秋田県に3件(3,752万円)を要望しています。

(ア) 大館樹海ドーム予算での修繕（点検整備含む）

- ・浄化槽自動スクリーン修理
- ・浄化槽ろ過ポンプ及び逆洗ポンプフロートスイッチ交換
- ・パークセンター自動ドア扉交換
- ・1号発電機熱交換プレート洗浄交換
- ・パークセンター加圧給水ポンプ3台部品交換
- ・パークセンター扉フロアヒンジ交換、木製扉修繕
- ・汚水ポンプ槽フロートスイッチ交換
- ・P1駐車場縁石修繕
- ・人工芝破損箇所修繕
- ・フォークリフトバッテリー交換
- ・除雪機定期整備
- ・発電機ジャケット水循環ポンプ1号機 ウエハチャッキ弁交換
- ・雨水ろ過装置PAC薬剤タンク洗浄
- ・除雪ローダーサイドミラー交換修繕
- ・雑用水ポンプ部品交換
- ・内野1塁側男子トイレ手洗い水栓移設
- ・内野1塁側トイレ暖房便座交換
- ・貴賓席男子トイレセンサー式小便器修繕
- ・エネルギー棟倉庫水抜バルブ漏水修繕
- ・パークセンター女子トイレ洗面台修繕

(イ) 秋田県スポーツ振興課予算での修繕

- ・ドーム屋根膜損傷緊急点検及び応急処置

(ウ) 職員による予防保全（点検整備・補修・環境整備作業）

- ・空調設備の点検整備 16件
- ・給排水衛生設備及びろ過装置の点検整備 35件
- ・電気設備及び照明設備の点検整備 1件
- ・消防用設備及び非常用照明の点検整備 10件
- ・軽トラック、電動運搬車や人工芝清掃機の点検整備 4件
- ・建具等の補修 10件
- ・備品の点検と補修 14件
- ・調整池の清掃及びポンプ類の点検 7件
- ・駐車場と公園の環境整備 21件

(エ) 大館市への令和3年度修繕要望

- ・ドーム屋根膜損傷本格修繕（協議中）

(オ) 秋田県への令和3年度大規模修繕要望

- ・自動火災報知設備受信機更新 1,563万円
- ・膜屋根点検用フック交換修繕 1,584万円
- ・多目的室漏水破損修繕 605万円

(2) 大館市民文化会館

ア 施設の利用状況について

利用者数は29,733人、利用件数は771件で、前年に比べ利用者数は47,453人の減少、利用件数は407件の減少となりました。

内訳は、両ホール合計で39,795人、諸室が7,658人の減少で、全体で前年度比約60%の減少率となりました。

減少の理由は新型コロナウイルスの感染拡大によるもので、ホールイベント、諸室での会議や練習等、全ての使用において中止や延期が相次いだものであります。

<臨時休館及び利用制限>

○令和2年4月25日～5月10日

国による緊急事態宣言に伴う臨時休館

○令和2年5月11日～6月18日

- ・北海道、埼玉、千葉、東京、神奈川からのお客様への利用自粛要請
- ・ホールの入場者数を100人以下に制限
- ・諸室の利用人数を定員の50%に制限

○令和2年6月19日～9月18日

- ・利用自粛要請解除
- ・ホールの入場者数を定員の50%に制限
- ・諸室の利用人数の制限を解除

○令和2年9月19日以降

ホールの入場者数について以下の通り制限解除

- ①大声での歓声等が無いことを前提とするもの…入場制限なし
- ②大声での歓声等が想定されるもの…定員の50%

○令和3年1月8日～3月21日

- ・緊急事態宣言発出地域からの利用自粛要請
- ・その他利用制限については従前のおり

期間:4月1日～3月31日

項目	H31・R元年度		R2年度		増減数		前年比	
	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数
大ホール	43,615	116	13,523	63	-30,092	-53	31.0%	54.3%
中ホール	14,888	107	5,185	58	-9,703	-49	34.8%	54.2%
諸室	18,683	955	11,025	650	-7,658	-305	59.0%	68.0%
計	77,186	1,178	29,733	771	-47,453	-407	38.5%	65.4%

イ 実施事業について

令和2年度は大館市委託事業を28件、事業団主催事業を2件実施予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う社会状況を鑑み18件を中止としました。4月から8月にかけてのホール公演はすべて延期及び中止とし、9月以降は国及び秋田県、全国公立文化施設協会の定めるガイドラインを遵守しながら、感染防止対策を十分に行った上で、ホール公演を含む事業を実施しましたが、主な事業内容がホールへの集客事業であるため、実施の判断は困難を極める1年となりました。

大館市民文化会館 実施事業一覧

No.	事業名	内容
1	<p>〈市受託 主催事業〉 コーラス育成事業</p> <p>公益目的支出計画 文化普及及び育成事業</p>	<p>時期 通年</p> <p>内容 平成17年度から継続している大館ジュニアコーラスの育成事業。加えて今年度からジュニアコーラスのOGと団員の親世代を対象としたレディースコーラスを立ち上げた。令和2年3月～5月はジュニア、レディースともに、令和3年1月はジュニアコーラスの活動を感染防止対策のため休止。</p> <p>人数 (ジュニア)8歳～17歳まで9人、指導者2人。 練習36回実施。延べ324人参加。 (レディース)10代～70代まで13人、指導者2人。 練習42回実施。延べ378人参加。</p> <p>収支 収入 493,200円 (うち受託料 200,000円) 支出 479,237円 差額 13,963円 ※収益を目的としない事業のためKPIを設定しない。</p>
2	<p>〈市受託 主催事業〉 みどりライブラリ整備事業</p> <p>公益目的支出計画 啓蒙普及事業</p>	<p>時期 通年</p> <p>内容 公設ホールでは北東北随一の規模となったクラシック音楽のライブラリ。令和2年度は146件(562タイトル)の貸出実績があった。 収蔵数は1,900タイトル(CD:1,711/DVD:189)</p> <p>件数 146件 KPI:100件 達成率:146%</p> <p>収支 収入 10,000円 (うち受託料 10,000円) 支出 3,300円 差額 6,700円 ※収益を目的としない事業のためKPIを設定しない。</p>
3	<p>〈市受託 主催事業〉 廃校の校歌資料収集事業</p> <p>公益目的支出計画 啓蒙普及事業</p>	<p>時期 通年</p> <p>内容 平成19年度からの継続事業。学校は地域コミュニティの象徴であるとの認識のもと廃校の校歌に関する資料を収集保存する事業。今年度は校歌集の販売のみ。令和2年度は校歌集7冊、CD4枚販売。</p> <p>収支 収入 14,140円 (うち受託料 10,000円) 支出 390円 差額 13,750円 ※収益を目的としない事業のためKPIを設定しない。</p>

No.	事業名	内容
4	〈市受託 主催事業〉 もくもくひろば～木のおも ちゃであそぼう～ 公益目的支出計画 啓蒙普及事業	時期 令和2年12月20日(日) 令和3年3月27日(土) 内容 木育をテーマに木のおもちゃの遊び場を提供する事業。 展示室に木のおもちゃを設置したほか工作のワークショ ュップなどを実施。感染防止対策として入場制限、時間 による入れ替え、消毒の徹底、換気を徹底した。 人数 12月20日(日) 入場者:135人 3月27日(土) 入場者:93人 収支 収入 246,375 円 (うち受託料 200,000 円) 支出 141,479 円 差額 104,896 円 ※入場制限下での開催のためKPIを設定せず。
5	〈市受託 主催事業〉 展示室オープンマイク 公益目的支出計画 啓蒙普及事業	時期 通年 内容 ※新型コロナウイルスにより中止 人数 0人 収支 収入 20,000 円 (うち受託料 20,000 円) 支出 0 円 差額 20,000 円 (大館市へ返納)
6	〈市受託 共催事業〉 海上自衛隊 大湊音楽隊演奏会 公益目的支出計画 鑑賞事業	時期 令和2年4月29日(水) 内容 ※新型コロナウイルスにより中止 人数 0人 収支 収入 0 円 支出 0 円 差額 0 円
7	〈市受託 共催事業〉 南こうせつコンサート 公益目的支出計画 鑑賞事業	時期 令和2年6月14日(日) 内容 ※新型コロナウイルスにより中止 人数 0人 収支 収入 10,000 円 (うち受託料 10,000 円) 支出 325 円 差額 9,675 円 (大館市へ返納)
8	〈市受託 主催事業〉 DRUM TAO 2020 ～祭響～ 公益目的支出計画 鑑賞事業	時期 令和2年6月26日(金) 内容 令和3年3月13日(土)に延期の後、中止 人数 0人 収支 収入 100,000 円 (うち受託料 100,000 円) 支出 1,690,276 円 差額 ▲1,590,276 円
9	〈市受託 主催事業〉 T-BOLAN LIVE HEAVEN 2020「the Best」～繋～ 公益目的支出計画 鑑賞事業	時期 令和2年7月10日(金) 内容 ※令和3年1月31日(日)に延期の後、中止 人数 0人 収支 収入 1,200,000 円 (うち受託料 1,200,000 円) 支出 100,000 円 差額 1,100,000 円 (大館市へ返納)

No.	事業名	内容
10	〈市受託 主催事業〉 おおだて特選落語 vol.34 ～風間杜夫独演会～ 公益目的支出計画 鑑賞事業	時期 令和2年7月19日(日) 内容 風間杜夫独演会は新型コロナウイルスにより中止。代替公演として「柳亭小痴楽独演会」を10月18日(日)に実施した。昨年真打ち昇進を果たした若手のホープ・柳亭小痴楽(りゅうてい・こちらく)を迎えた。ガイドラインに従い、定員50%の入場制限にて実施。 人数 70人 収支 収入 304,200円(うち受託料150,000円) 支出 187,041円 差額 117,159円 ※入場制限下での開催のためKPIを設定せず。
11	〈市受託 主催事業〉 第38回スタインウェイ ピアノマラソン 公益目的支出計画 文化普及及び育成事業	時期 令和2年8月9日(日) 内容 ※新型コロナウイルスにより中止 人数 0人 収支 収入 20,000円(うち受託料20,000円) 支出 0円 差額 20,000円(大館市へ返納)
12	〈市受託 共催事業〉 布谷史人 マリンバリサイタル 公益目的支出計画 文化普及及び育成事業	時期 令和2年8月28日(金) 内容 ※新型コロナウイルスにより中止 人数 0人 収支 収入 10,000円(うち受託料10,000円) 支出 0円 差額 10,000円(大館市へ返納)
13	〈市受託 主催事業〉 YAMAHA CFX お披露目 コンサート「西村由紀江ピ アノリサイタル」 公益目的支出計画 鑑賞事業	時期 令和2年9月13日(日) 内容 令和2年5月に中ホールに新規導入されたフルコンサートピアノYAMAHA CFXのお披露目となるコンサート。ピアノの選定者であり、人気ピアニストの西村由紀江を迎えて開催した。ガイドラインに従い、定員50%の入場制限にて実施。 人数 189人 収支 収入 797,450円(うち受託料200,000円) 支出 1,173,816円 差額 ▲376,366円 ※入場制限下での開催のためKPIを設定せず。
14	〈市受託 共催事業〉 ダンスオデッセイ 創作舞台「さだろくとシロ」 公益目的支出計画 文化普及及び育成事業	時期 令和2年9月20日(日) 内容 ※新型コロナウイルスにより中止 人数 0人 収支 収入 10,000円(うち受託料10,000円) 支出 0円 差額 10,000円(大館市へ返納)

No.	事業名	内容
15	〈市受託 主催事業〉 フォークソングのつどい 公益目的支出計画 鑑賞事業	<p>時期 令和2年9月27日(日)</p> <p>内容 「フォークソングのつどい」は中止。代替公演として「佐藤 ぶん太コンサート～津軽の笛と三味線の調べ～」を令和3年1月23日(土)に企画したがその公演も中止とした。</p> <p>人数 0人</p> <p>収支 収入 600,000 円 (うち受託料 600,000 円) 支出 40,412 円 差額 559,588 円 (大館市へ返納)</p>
16	〈市受託 共催事業〉 ウィーンフィルメンバーによる室内楽のコンサート 公益目的支出計画 鑑賞事業	<p>時期 令和2年9月28日(月)</p> <p>内容 ※新型コロナウイルスにより中止</p> <p>人数 0人</p> <p>収支 収入 5,000 円 (うち受託料 5,000 円) 支出 0 円 差額 5,000 円 (大館市へ返納)</p>
17	〈市受託 共催事業〉 スウィングキッズ ジャパンツアー2020 公益目的支出計画 鑑賞事業	<p>時期 令和2年10月14日(水)</p> <p>内容 ※新型コロナウイルスにより中止</p> <p>人数 0人</p> <p>収支 収入 10,000 円 (うち受託料 10,000 円) 支出 0 円 差額 10,000 円 (大館市へ返納)</p>
18	〈市受託 主催事業〉 松田鉄雄トリビュートコンサート～ハナミズキ室内合奏団～ 公益目的支出計画 鑑賞事業	<p>時期 令和2年10月31日(土)</p> <p>内容 大館出身のバイオリン製作者・松田鉄雄氏の楽器を使用した弦楽四重奏のコンサート。大館市より松田氏のバイオリンを貸与されているバイオリニストの小川有紀子を中心としたハナミズキ室内合奏団の演奏と、宮地楽器店長の山本氏による松田氏に関するトークを実施。ガイドラインに従い、定員50%の入場制限にて実施。</p> <p>人数 124人</p> <p>収支 収入 954,050 円 (うち受託料 700,000 円) 支出 1,139,225 円 差額 ▲185,175 円 ※入場制限下での開催のためKPIを設定せず。</p>
19	〈市受託 共催事業〉 おおだて特選落語会 特別編～桂三若独演会～ ゲスト:ブラボー中谷 公益目的支出計画 鑑賞事業	<p>時期 令和2年11月1日(日)</p> <p>内容 平成24年から特別編として毎年開催している上方落語家・桂三若の独演会を共催で実施した。ゲストは秋田で活躍するマジシャンのブラボー中谷を迎えた。ガイドラインに従い、定員の50%の入場制限にて実施。 《主催》秋田特選落語会</p> <p>人数 93人</p> <p>収支 収入 18,495 円 (うち受託料 15,000 円) 支出 880 円 差額 17,615 円 ※入場制限下での開催のためKPIを設定せず。</p>

No.	事業名	内容
20	〈市受託 主催事業〉 宝くじ文化公演 大野雄二&ルパンティック ジャズナイト 公益目的支出計画 鑑賞事業	時期 令和2年11月14日(土) 内容 ※新型コロナウイルスにより中止 人数 0人 収支 収入 10,000円 (うち受託料 10,000円) 支出 0円 差額 10,000円 (大館市へ返納)
21	〈市受託 主催事業〉 小野リサコンサート2020 公益目的支出計画 鑑賞事業	時期 令和2年11月22日(日) 内容 ※新型コロナウイルスにより中止 人数 0人 収支 収入 1,000,000円 (うち受託料 1,000,000円) 支出 0円 差額 1,000,000円 (大館市へ返納)
22	〈市受託 主催事業〉 第39回スタインウェイ ピアノマラソン 公益目的支出計画 文化普及及び育成事業	時期 令和2年12月20日(日) 内容 ピアノ愛好者に発表機会を提供し、市民の共有財産である名器スタインウェイを弾く場を設ける市民参加型事業。感染防止対策のため、スケジュールの調整、換気、消毒等を徹底して実施した。 人数 入場者148人、参加者30組 KPI:入場者200人、参加者45組 達成率:74%、66% 収支 収入 44,700円 (うち受託料 20,000円) 支出 51,118円 差額 ▲6,418円
23	〈市受託 主催事業〉 おおだて特選落語会 若手の会～其の八～ 公益目的支出計画 鑑賞事業	時期 令和2年10月～12月 内容 ※新型コロナウイルスにより中止 人数 0人 収支 収入 50,000円 (うち受託料 50,000円) 支出 0円 差額 50,000円 (大館市へ返納)
24	〈市受託 主催事業〉 おおだて特選落語会 若手の会～其の九～ 公益目的支出計画 鑑賞事業	時期 令和3年1月～3月 内容 ※新型コロナウイルスにより中止 人数 0人 収支 収入 50,000円 (うち受託料 50,000円) 支出 0円 差額 50,000円 (大館市へ返納)
25	〈市受託 主催事業〉 公共ホール音楽活性化事業 公益目的支出計画 啓蒙普及事業	時期 令和2年9月 内容 ※新型コロナウイルスにより中止 人数 0人 収支 収入 20,000円 (うち受託料 20,000円) 支出 8,620円 差額 11,380円 (大館市へ返納)

No.	事業名	内容
26	<市受託 共催事業> ゴスペル音楽祭2020 公益目的支出計画 鑑賞事業	時期 令和3年1月16日(土) 内容 ※新型コロナウイルスにより中止 人数 0人 収支 収入 5,000円 (うち受託料 5,000円) 支出 0円 差額 5,000円 (大館市へ返納)
27	<市受託 主催事業> おおだて特選落語 vol.35 公益目的支出計画 鑑賞事業	時期 令和3年1月～3月 内容 ※新型コロナウイルスにより中止 人数 0人 収支 収入 150,000円 (うち受託料 150,000円) 支出 0円 差額 150,000円 (大館市へ返納)
28	<市受託 主催事業> 優秀映画鑑賞推進事業 「昭和名画座第18集」 公益目的支出計画 鑑賞事業	時期 令和3年2月22日(月)、23日(火) 内容 文化庁と東京国立近代美術館による優秀映画鑑賞推進事業の18回目。懐かしい昭和の名作映画が中高年に好評を得た。ガイドラインに従い、定員50%の入場制限にて実施。 人数 139人 KPI:250人 達成率:55.6% 収支 収入 119,000円 (うち受託料 50,000円) 支出 155,650円 差額▲36,650円 ※入場制限下での開催のためKPIを設定せず。
29	<事業団 主催事業> 鈴木昭寿のウクレレ ワークショップ&コンサート 公益目的支出計画 文化普及及び育成事業	時期 令和2年9月～12月 内容 ※新型コロナウイルスにより中止 人数 0人 収支 収入 200,000円 支出 0円 差額 200,000円
30	<事業団 主催事業> 佐藤ぶん太の横笛 ワークショップ&コンサート 公益目的支出計画 文化普及及び育成事業	時期 令和2年9月～令和3年1月 内容 ※新型コロナウイルスにより中止 人数 0人 収支 収入 300,000円 支出 0円 差額 300,000円

ウ 施設の整備について

昭和57年の開館から38年目を迎え、設備に加えて建物本体の経年劣化が進行しているため、日常点検に細心の注意を払いお客様の安全確保と予防保全に努めました。

令和2年度は、業者発注の修繕を文化会館予算で8件、大館市予算での修繕を4件実施。経年劣化の進んでいた中ホールのグランドピアノについては、市予算により更新されました。また感染症対策として自動検温装置が導入され出入口に常設しています。

(ア) 文化会館予算での修繕

- ・ 展示室搬入口電動シャッター修繕
- ・ 防犯カメラ映像記録用ハードディスク交換（費用負担無し）
- ・ 事務室排水管詰まり修繕
- ・ 施設出入口自動ドアセンサー交換
- ・ 大ホール音響設備コンプレッサー修繕
- ・ エントランスホール女子トイレ配管修繕
- ・ 大ホール搬入口電動シャッター修繕
- ・ 大ホール上手階段手すり取り付け修繕

(イ) 大館市予算での修繕及び改修

- ・ 展示室仮設水回り設置
- ・ 大ホール排煙口ワイヤー修繕
- ・ 受水槽FMバルブ副弁配管等修繕
- ・ 屋上防水シート一部交換修繕

(ウ) 大館市予算による大規模改修

- ・ 無し

(エ) 職員による環境保全及び整備

- ・ 敷地内植栽の剪定・枝葉廃棄処分、敷地内除草
- ・ 駐車場内縁石等補修作業
- ・ 館内美化のための軽作業全般
- ・ 敷地内除排雪作業

(オ) その他

- ・ 中ホールピアノ更新（YAMAHA CFX納入）
- ・ サーモグラフィーカメラ導入

(3) 大館市立図書館

ア 施設の利用状況について

来館者数は4館合計126,363人で、前年度比で約16.2%、24,443人の減となりました。貸出点数は4館合計207,709点で、前年度比で2%、4,301点の減にとどまっています。

来館者数の減は、令和元年度末からの新型コロナウイルスの感染拡大の影響と考えられます。図書館も教育委員会の通知に基づき4月25日から5月11日までの17日間閉館しましたが、閉館に先駆け4月17日から5月31日までの間、貸出冊数を無制限とし、貸出期間を2週間から3週間とする措置を講じました。そのため、図書館で過ごすだけの利用者は減少したものの、貸出点数の減は少なく、ステイホームの定着が、移動図書館車を含む全館での一人当たりの貸出点数の増につながっていると考えられます。

利用者の感染リスクを減らす対策として、これまで「三密を防ぐこと、館内の定期的な消毒を継続的に行うこと、マスク着用や手指消毒を促す館内放送をすること」などの対策を講じてきました。収束の見えない状況の中で、栗盛記念図書館では今年に入り来館者の利用するスペースのテーブル、いす、手すりなどの除菌コーティングを行い、全館で、市で購入配置した空気清浄機の利用と換気、また利用者の方々に安全に資料(本)が届くように、花矢、比内、田代の各館に配置された本の消毒器の利用を呼び掛け、感染リスクの軽減に努めたいと考えています。

期間 4月1日～3月31日

項目	H31・R元年度			R2年度			増減数		前年比	
	人数	貸出点数	1人当点数	人数	貸出点数	1人当点数	人数	貸出点数	人数	貸出点数
栗盛	119,568	114,242	3.9	99,787	109,861	4.1	-19,781	-4,381	83.5%	96.2%
花矢	6,541	14,646	3.7	5,560	15,745	3.9	-981	1,099	85.0%	107.5%
比内	17,127	43,541	4.4	14,553	42,495	4.6	-2,574	-1,046	85.0%	97.6%
田代	7,570	14,667	4.1	6,463	15,611	4.4	-1,107	944	85.4%	106.4%
移動図書館		24,914	5.9		23,997	6.1		-917		96.3%
計	150,806	212,010	4.1	126,363	207,709	4.3	-24,443	-4,301	83.8%	98.0%

松下村塾は、令和2年度の利用件数が85件で利用者が594人、見学者が27人で、前年度と比較して利用者は82件553人の減、見学者が72人の減となりました。これは、新型コロナウイルスの影響により三密を避けるため各団体の利用が控えられたことによるものと考えられます。

今後も、感染状況を見極めながら適切な予防対策を講じると共に、利用者の皆様に安全・安心にご利用いただけるよう、適切な利活用に努めていきます。

期間 4月1日～3月31日

項目	H31・R元年度		R2年度		増減数		前年比	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
利用	167	1,147	85	594	-82	-553	50.9%	51.8%
見学		99		27		-72		27.3%
計	167	1,246	85	621	-82	-625	50.9%	49.8%

イ 実施事業について

令和2年度は、令和元年度に引き続き子どもゆめ基金の助成事業、「星空★図書館2020」の1件が採択されました。子どもゆめ基金については、来年度も多く事業を開催できるよう、事業内容、事業目的等を精査しながら積極的に申請していきたくと考えています。

その他の事業については新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止とせざるを得ない状況が続いていましたが、三密とならないよう感染拡大防止対策に努めながら「文学講座」や「ホッとタイム」、「おひぎにだっこのおはなし会」、「にぎわいひろば ことりのさえずり」等、開催可能と判断した事業を再開し、徐々にではありますが動き始めてきた状況です。

今後は、ウィズコロナ、アフターコロナを念頭に、県や市、学校、各種団体等、様々な人たちと連携を取りながら、全ての地域住民に図書館を核とした学びの場やコミュニティ形成の場を提供できるように努め、今まで以上に足の運びやすい、地域に愛される図書館を目指していきます。

大館市立図書館 実施事業一覧

No.	事業名	内容
1	〈事業団 主催事業〉 大館市立図書館 パートナーズ募集	<p>時期 随時</p> <p>内容 ※新型コロナウイルスの影響により募集停止 「読み聞かせ」や「朗読」等、それぞれが得意とする分野において、図書館運営に協力・支援してくれるボランティア・パートナーを広く募り、地域と連携・密着した親しみやすい図書館を目指す。</p> <p>人数 0人</p>

No.	事業名	内容
2	〈市指定 主催事業〉 ボランティア 図書館利用事業	<p>時期 通年</p> <p>内容 ボランティア活動の推進を目的として、各団体に対して図書館のスペースを開放し、読書推進活動に利用。</p> <p>人数 【栗盛記念】 56回 333人 【花矢】 9回 25人 【比内】 3回 4人 合計362人 KPI:700人 達成率:52%</p>
3	〈市指定 主催事業〉 定例おはなし会事業	<p>時期 通年</p> <p>内容 ボランティア団体と連携し、乳幼児から大人までを対象とした各種おはなし会を定期的実施。</p> <p>人数 【栗盛記念】 17回 232人 【花矢】 9回 115人 合計347人 KPI:560人 達成率:62%</p>
4	〈市指定 主催事業〉 特別おはなし会事業	<p>時期 通年</p> <p>内容 幼児・児童の読書活動推進を目的に、こどもの読書週間や長期休暇期間に特別おはなし会を実施。市内高校の図書委員会と連携した読み聞かせ会も継続実施。</p> <p>人数 【栗盛記念】 夏休みあおぞらおはなし会 7月31日 45人 冬休みクリスマスおはなし会 12月25日 29人 春休みおはなし会 3月26日 43人 高校生の読み聞かせ会 1月9日 33人 合計150人 KPI:350人 達成率:43%</p>
5	〈事業団 主催事業〉 おはなしとしゃかん	<p>時期 年2回(春/秋)</p> <p>内容 ※新型コロナウイルスの影響により中止。 職員による季節に応じた内容のおはなし会を実施する。併せて関係書籍の展示等も行い、図書館利用や読書推進につなげていく。</p> <p>人数 0人</p>
6	〈事業団 主催事業〉 出張おはなし会事業	<p>時期 随時</p> <p>内容 学校幼保支援連携事業の一環として、要望のあった学校や施設へ読み聞かせボランティアを紹介し読み聞かせを実施。</p> <p>人数 【花矢】 花岡小学校 延べ601人 KPI:200人 達成率:301%</p>

No.	事業名	内容
7	〈事業団 主催事業〉 学校支援連携事業	時期 通年 内容 児童生徒の読書活動推進を目的として、小・中学校へ職員(飛び出す図書館司書)を派遣し、学校図書館の整備・活動を支援する。授業で使用する図書の提供(団体貸出)や出張おはなし会、高校との連携事業などを継続実施。 回数 【栗盛記念】 学校図書館整備支援(補修指導、除籍、提言等) ・成章、花岡、城西、矢立、上川沿、西館、東館、早口、山瀬、南小学校 計 10校 【花矢】 団体貸出(毎月) ・花岡小学校、花岡、矢立保育所、釈迦内保育園 【比内】 団体貸出(毎月) ・東館、西館保育園 【田代】 学校巡回文庫(毎月) ・早口、山瀬、川口小学校、田代中学校 合計10校 KPI:8校 達成率:125%
8	〈事業団 主催事業〉 幼保支援連携事業	時期 通年 内容 幼児が絵本に親しむ環境作りへの支援を目的に、絵本だよりの発行、出張おはなし会、おはなし会用品の団体貸出など継続実施。 回数 【栗盛記念】 絵本だよりの発行(後述のとおり No.12) 【花矢】 おはなし会と本の貸出 毎月 主に花岡保育所 団体貸出 毎月 保育園(花岡・矢立・釈迦内) 【比内】 おはなし会 不定期 扇田保育園対象 団体貸出 毎月 保育園(東館・西館)
9	〈事業団 主催事業〉 にぎわいひろば 「ことりのさえずり」	時期 通年(毎月第3土曜) 内容 障がいを抱える人たちの居場所作りのため、また図書館利用の第一歩として、栗盛記念図書館のラウンジを会場に定期的な交流の場を設ける。ミニライブや読み聞かせ等、一緒に楽しめる企画を実施。 人数 36人(7月から再開。1月から休止) KPI:180人 達成率:20%

No.	事業名	内容
10	〈事業団 主催事業〉 図書館だより 「プラスワン」発行	<p>時期 通年(毎月)</p> <p>内容 各館のイベント情報や新着図書の紹介など様々な情報を盛り込んだ図書館便りを発行、ホームページにも掲載。</p> <p>回数 12回 KPI:12回 達成率:100%</p>
11	〈市指定 主催事業〉 花矢図書館だより発行	<p>時期 通年(毎月)</p> <p>内容 新着図書やお薦め図書の紹介などを掲載。地域の学校等へ配布し、ホームページにも掲載。</p> <p>回数 12回 KPI:12回 達成率:100%</p>
12	〈事業団 主催事業〉 絵本だより発行	<p>時期 通年(毎月)</p> <p>内容 図書館のお薦め絵本のたよりを作成、市内の未就学児施設へ送付し、掲示してもらう。ホームページにも掲載。</p> <p>回数 12回 KPI:12回 達成率:100%</p>
13	〈市指定 共催事業〉 ブックスタート事業	<p>時期 通年(月1~2回予定)</p> <p>内容 市福祉部健康課との連携事業。5か月児すこやか教室の際に新生児の健やかなる心の成長を願い、絵本に出会う体験と読む楽しさを知ってもらうべくブックスタートセット(絵本等)をプレゼント。おはなし会ボランティアによる読み聞かせや図書館紹介も実施。参加できなかった対象児にはチケットと引き換えに図書館で絵本を手渡した。</p> <p>人数 228人 KPI:240人 達成率:95%</p>
14	〈事業団 共催事業〉 図書館でホットタイム	<p>時期 通年(毎月第3水曜)</p> <p>内容 図書館後援会との共催事業。各回ゲスト講師を招いて講演や鑑賞、体験等、様々な企画を実施。</p> <p>人数 118人(9月から再開) KPI:360人 達成率:33%</p>
15	〈市指定 共催事業〉 文学講座「奥の細道」	<p>時期 通年(毎月第2・第4木曜)</p> <p>内容 図書館後援会との共催事業。元大館鳳鳴高校校長の菅原明雅氏を講師に『奥の細道』の講読会を実施。</p> <p>人数 215人(9月から再開) KPI:720人 達成率:30%</p>
16	(事業団 主催事業) 図書館の中の ちいさな美術館	<p>時期 通年(月ごとに展示内容を変更)</p> <p>内容 栗盛記念図書館2階ロビー壁面に飾る作品(絵画・書・写真等)を広く募集し展示。普段、あまり図書館に足を運ばない層にも広く周知し更なる利用促進を図った。</p> <p>回数 11回 KPI:12回 達成率:92%</p>

No.	事業名	内容
17	〈市指定 主催事業〉 子ども読書の日・こどもの読書週間関連行事	<p>時期 子どもの読書週間(4月23日～5月12日)期間中</p> <p>内容 ※新型コロナウイルスの影響により「おはなし会」は中止。展示のみ実施。 読書推進運動協議会主催「こどもの読書週間」に合わせて、本の展示やおはなし会など各館で子どもの読書推進を目的とした行事を実施。 【栗盛記念】 特別展示「国語の教科書にのっている本」 【花矢】 絵本展示「テーマ:としょかん、読書」 【比内】 図書の展示「テーマ:ロングセラー絵本」 【田代】 大型絵本展示(山瀬児童仲良しクラブ)</p>
18	〈事業団 主催事業〉 ぬいぐるみのおとまり会	<p>時期 令和2年4月25日(土)</p> <p>内容 ※新型コロナウイルスの影響により中止 「ぬいぐるみといっしょのおはなし会」開催後、ぬいぐるみを一晩預かる。閉館後、ぬいぐるみが館内で楽しく過ごす様子を写真に収め、後日アルバムをプレゼントする。</p> <p>人数 0人</p>
19	〈事業団 主催事業〉 おとなの社会科見学～図書館の裏側潜入ツアー～	<p>時期 まちゼミ開催期間中(年2回開催)</p> <p>内容 大町商店会振興組合主催の「まちゼミ」参加事業として、普段目にする事のない閉架書庫や資料保管庫等を見学し、図書館の新たな魅力を発見してもらい図書館の利活用を促進した。</p> <p>人数 1回目 まちゼミ中止 - 人 2回目 2月26日(金) 9人、2月27日(土) 10人 合計19人 KPI:30人 達成率:63%</p>
20	〈事業団 主催事業〉 大館市立図書館 図書館まつり	<p>時期 令和2年7月11日(土)</p> <p>内容 ※新型コロナウイルスの影響により中止 新規利用者獲得・利用促進・読書推進をねらいとして、栗盛記念図書館を会場に多種多様な読書関連イベントを開催。図書館の新たな活用方法として、図書館は色々な可能性を秘めている楽しい場所であることをアピールする。</p> <p>人数 0人</p>

No.	事業名	内容
21	〈市指定 主催事業〉 雑誌プレゼント	<p>時期 図書館まつり開催時(栗盛)・地域文化祭の時期(3館)</p> <p>内容 除籍資料の有効利用を目的とし、保存期限が過ぎた雑誌や、寄贈資料のうち受け入れしなかった図書等を地域住民に無償で提供した。</p> <p>【栗盛】5月28日(木)～6月3日(水) ※図書館まつり中止のため日程を変更</p> <p>【花矢】10月27日(火)～11月10日(火)</p> <p>【比内】10月27日(火)～11月10日(火)</p> <p>【田代】11月14日(土)、15日(日)予定</p>
22	〈市指定 主催事業〉 第51回大館市 読書感想文コンクール	<p>時期 募集期間:令和2年7月10日(金)～9月15日(火)</p> <p>内容 「一般の部」「高校生の部」の2部門で募集。入賞作品は地元新聞紙上に掲載される他、HPにも掲載。</p> <p>人数 応募:一般 5人、高校生 25人 合計30人 KPI:40人 達成率:75%</p>
23	〈市指定 主催事業〉 令和2年度 読書感想画コンクール	<p>時期 令和2年10月27日(火)～11月8日(日)</p> <p>内容 田代地区の2小学校と連携して作品を募集し、入選作品の展示を行った。</p> <p>人数 応募:188人 KPI:150人 達成率:125%</p>
24	〈市指定 主催事業〉 読書感想画展示会	<p>時期 令和2年10月31日(土)</p> <p>内容 花岡地区産業文化祭の一環として、花岡公民館と花矢図書館で地区の園児・児童による読書感想画などの展示を行う。保育園児だけでなく、放課後児童クラブとも連携し、夏休みを利用して制作を依頼。</p> <p>人数 応募:45人 KPI:30人 達成率:150%</p>
25	〈事業団 主催事業〉 絵本を作ろう!	<p>時期 令和2年7月19日(日)「講演会・ワークショップ」 8月9日(日)、23日(日)「絵本作り作業」 9月13日(日)「発表会」</p> <p>内容 ※子どもゆめ基金不採択により中止 子どもゆめ基金申請事業。あまり知られることのない絵本の制作過程について学び、「物語」や「絵」等、全て自分で考えたオリジナル絵本を作る。絵本を創作する楽しさや、その絵本を発表することによる喜びや感動を体験してもらおう。</p> <p>人数 0人</p>

No.	事業名	内容
26	〈事業団 主催事業〉 星空★図書館2020	<p>時期 令和2年7月24日(金・祝)、25日(土)</p> <p>内容 子どもゆめ基金助成事業。 移動式プラネタリウムを招致し、ドーム型のプラネタリウムを設置し、星空観察や星座早見表づくりのワークショップなどを行う体験型事業。</p> <p>人数 64人 KPI:60人 達成率:107% ※当初、KPI80人としていたが、会場を比内総合支所に変更して、三密を防ぐためKPIを60人に変更して実施。</p>
27	〈事業団 主催事業〉 焼けあとのちかい ～原画展と平和を考えるおはなし会～	<p>時期 令和2年8月1日(土)～30日(日)「原画展」 8月21日(金)「ギャラリートーク」 8月22日(土)「おはなし会」</p> <p>内容 ※子どもゆめ基金不採択により中止 子どもゆめ基金申請事業。絵本「焼けあとのちかい(文・半藤一利、絵・塚本やすし)」を元に、塚本やすしを講師に迎え、戦争の悲惨さや命の大切さ、平和とは何か、そして未来に向けて私たちは何を考え、どう行動していかなければならないのかについて、子どもたちと一緒に考えていく機会を提供する。</p> <p>人数 0人</p>
28	〈事業団 主催事業〉 英語であそぼう!	<p>時期 令和2年9月5日(土)、6日(日)</p> <p>内容 ※子どもゆめ基金不採択により中止 子どもゆめ基金申請事業。学習指導要領が改訂され、大きく変わる英語教育。小・中・高校生を対象に、英語に翻訳された絵本の読み聞かせやゲームなどを通して、主体的・対話的にネイティブな英語に触れ、将来に生きる学びの場を提供する。</p> <p>人数 0人</p>
29	〈市指定 共催事業〉 文化講演会	<p>時期 生涯学習フェスティバル開催期間中・9月頃</p> <p>内容 図書館後援会との共催事業。地域の文化振興のため、文化人等を講師に迎えて実施。(生涯学習フェスティバル協賛事業)。新型コロナウイルス感染予防のため文化講演会ではなく、9月15日(火)から30日(水)まで、特別展示「心も身体も健康に～図書館で体力づくり～」を開催。また、本件とは別に、9月5日(土)に図書館後援会が中央公民館で小規模な文化講演会を開催。</p> <p>人数 参加55人</p>

No.	事業名	内容
30	〈市指定 主催事業〉 真崎コレクション展	<p>時期 令和2年10月31日(土)～11月8日(日)</p> <p>内容 所蔵文化財の展示を行う。秋田県立博物館の協力を得て、博物館職員のギャラリートークも実施。</p> <p>人数 48人 KPI:50人 達成率:96%</p>
31	〈事業団 主催事業〉 犬の詩の朗読会	<p>時期 令和2年11月14日(土)</p> <p>内容 ドリアン助川氏と菅啓次郎氏を講師に迎え、犬に関する詩に特化した講演会と朗読会、研修会をほくしか鹿鳴ホールにて開催。犬都大館市にふさわしい犬をテーマとした朗読会を通じて、さらなる読書推進活動につながった。</p> <p>人数 99人 KPI:150人 達成率:66%</p>
32	〈事業団 主催事業〉 絵本ビブリオバトル vol.2	<p>時期 令和3年2月21日(日)</p> <p>内容 各自お薦めする絵本1冊を持ち寄り、その絵本の魅力について熱く紹介しあうイベント。1人5分で発表し、その後2分間のディスカッションを行う。最後にどの絵本が一番読んでみたくなったかを1人1票の投票により決定。</p> <p>人数 3人 KPI:5人 達成率:60%</p>
33	〈事業団 主催事業〉 百人一首で遊ぼう！	<p>時期 令和3年1月6日(水)</p> <p>内容 地域の放課後児童クラブと連携して、花矢図書館で百人一首大会を行う。二人一組となり、トーナメント形式で実施。</p> <p>人数 17人 KPI:30人 達成率:57%</p>
34	〈事業団 主催事業〉 お正月を遊ぼう！	<p>時期 令和3年1月10日(日)</p> <p>内容 カルタ、すごろく、福笑い等、昔懐かしいお正月遊びを通じて、ご年配の方や子どもたちが一緒に楽しみながら世代間交流を深めてもらう。お正月遊びだけでなく、お正月に関する書籍の展示も実施。</p> <p>人数 45人 KPI:30人 達成率:150%</p>
35	〈事業団 主催事業〉 図書館巡り スタンプラリー2021	<p>時期 令和3年1月12日(火)～3月14日(日)</p> <p>内容 市立図書館4館が連携したイベント。各館で、その図書館員おすすめ本を、館ごとにリスト化し、リスト内の本を借りたら1つスタンプを押す。1館につき3冊×4館分借りた方に、職員手作りのオリジナルグッズをプレゼントした。</p> <p>人数 21人 KPI:15人 達成率:140%</p>

No.	事業名	内容
36	〈事業団 主催事業〉 工作教室	<p>時期 年2回 夏:新型コロナウイルスの影響により中止 冬:令和2年12月6日(日)</p> <p>内容 季節に合わせた工作系ワークショップを開催。図書館の利用促進のため、関連図書の展示なども実施。</p> <p>人数 20人 KPI:60人 達成率:33%</p>
37	〈事業団 主催事業〉 図書館でボードゲーム!	<p>時期 令和3年2月7日(日)</p> <p>内容 図書館から始まる新たな世界。第1回目は、クアルトやマンカラカラハ等6種類のボードゲームを使用。子どもから大人まで、幅広く遊べるファミリーゲームを体験し、図書館を核とした交流人口の増と新たな利用者の獲得を図った。ファミリー向け遊び関連書籍の展示も実施。</p> <p>人数 11人 KPI:12人 達成率:92%</p>

ウ 施設の整備について

栗盛記念図書館は昭和57年度に現在の建物となってから令和3年3月で38年、田代図書館は令和3年1月で41年が経過し、各施設で経年劣化が進み、冷暖房設備や内壁のカビによる浸食・外壁タイルの欠けと剥離など補修が必要な箇所が年々増えています。これまで小破修繕については図書館予算による対応を行いながら、建物及び設備の改修と修繕について市と協議を進めてきました。

また、栗盛記念図書館の地下油槽については法令により設置後40年が経過するまでに油流出防止措置(内面にFRPコーティング)を講ずる必要があることから、改修または地上設置について市と継続して協議しているほか、おおとり号の更新、利用者から要望の声が多い2階会議室・視聴覚室等のエアコン設置及び2階へのエレベーター設置等についても、引き続き市と協議を続けていきます。

(ア) 図書館予算での修繕

① 栗盛記念図書館

- ・ 東側利用者用ドア修繕
- ・ おおとり号 擦り傷板金塗裝修繕 (計2回実施)
- ・ おおとり号 書架開閉扉ダンパー交換
- ・ おおとり号 ウォーターバイパス修繕 (クーラント液漏れ)
- ・ おおとり号 ランプバルブ交換
- ・ 消防設備 煙感知器1台交換
- ・ 消防設備 棒煙幕巻上金具修繕
- ・ 消防設備 誘導灯2台交換
- ・ 消防設備 防火扉開閉装置修繕
- ・ 床タイル張替修繕 (カウンター前、2階資料室)
- ・ 床タイル張替修繕 (正面階段)
- ・ 床タイル張替修繕 (駐車場側階段)

②花矢図書館

- ・ブラインド紐修繕

③田代図書館

- ・エアコン点検整備

(イ) 大館市予算での修繕

- ・正面植込みの植栽（けやき）伐採
- ・栗盛記念図書館トイレ壁面タイル修繕
- ・田代図書館事務室エアコン更新
- ・図書館各館に空気清浄機導入
- ・花矢、比内、田代図書館に書籍消毒器導入

(ウ) 職員による点検、環境保全等

- ・新型コロナウイルス感染予防対策の環境整備 随時
(消毒用アルコール設置、各所除菌、飛沫感染予防シート設置等)
- ・木製イス補修
- ・照明設備点検
- ・栗盛記念図書館敷地内植栽の剪定、草刈り
- ・松下村塾周辺の除草
- ・花矢図書館草刈り
- ・ボイラーエアー抜き
- ・おおとり号の軽微な小破修繕（サビ除去、塗装、各種補修等）
- ・除雪作業

(4) 大館市体育施設及び公園施設

(4-1) 大館市樹海体育館（樹海公園）

ア 施設の利用状況について

令和2年度の利用者数は52,975人、利用件数は1,314件となりました。前年度に比べ利用者数は823,380人の減、利用件数は30件の減となりました。

(ア) 利用者数減少の要因

今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策による臨時休館や大会の取り止めにより利用件数が減少したこと、開催された大会であっても規模が縮小されたこと、加えて前年度の秋田県種苗交換会の来場者が812,494人であったことから823,380人の大幅な減少となりました。

(イ) 利用件数減少の要因

利用件数についても同様に新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策による臨時休館、一般・大会利用の取り止めにより30件の減少となりました。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る主要大会や行事の取り止めが32件ありました。

(ウ) 臨時休館及び利用制限

○令和2年4月25日～5月10日

- ・緊急事態宣言に伴う臨時休館

○令和2年5月11日～令和3年3月31日

- ・施設の入場者数をガイドラインに基づき50%に制限
- ・トレーニングルームの入室数を最大5人に制限
- ・国、県が作成するガイドライン及び大館市教育委員会、秋田県スポーツ少年団等の各種団体による活動の指針に則り貸館を実施
- ・主催団体による大会時の参加者数、観覧者数の制限
- ・新型コロナウイルス感染症発生地域からの利用自粛要請

期間 4月1日～3月31日

項目	H31・R元年度		R2年度		増減数		前年比	
	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数
メインアリーナ	436,790	635	30,448	593	-406,342	-42	7.0%	93.4%
サブアリーナ	418,463	559	8,542	610	-409,921	51	2.0%	109.1%
諸室	1,962	150	1,266	111	-696	-39	64.5%	74.0%
トレーニング	12,357	/	7,677	/	-4,680	/	62.1%	/
ジョギング	6,783		5,042		-1,741		74.3%	
計	876,355	1,344	52,975	1,314	-823,380	-30	6.0%	97.8%

イ 実施事業について

令和2年度は主催、共催合わせて7事業を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により2事業が中止となったため、主催4事業、共催1事業の計5事業の実施となりました。

新型コロナウイルス感染症の全国的な蔓延により、日々の生活において活動の自粛や制限を強いられる中、タクミアリーナでは安全・安心に利用できる施設を心掛け、館内の消毒や換気を行い、また利用される方においても検温、手指消毒、手洗い等と呼び掛け感染症対策を講じながら事業を実施いたしました。

未だに終息が見えない状況となっておりますが、県内、県外の感染状況を的確に見定め、柔軟な発想をもち今後も地域活性化やスポーツ振興に貢献できるような事業を展開していきます。

大館市樹海体育館 実施事業一覧

No.	事業名	内容
1	〈事業団 主催事業〉 タクミスポーツレストラン	<p>時期 通年(前期:令和2年4月～9月、後期:10月～令和3年3月)</p> <p>内容 スポーツを通じ、市民の健康づくりと相互交流を目的にスポーツ体験を行う。全29回開催予定(前期:13回開催、後期:16回開催)</p> <p>人数 延べ1,115人 KPI:1,240人 達成率:90%</p> <p>収支 収入 111,500円(うち事業費:50,000円) 支出 85,808円 差額 25,692円 KPI:10,000円 達成率:257%</p>
2	〈事業団 共催事業〉 チャレンジデー2020 in おおだて	<p>時期 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。 実施計画日:令和2年5月27日(水)</p> <p>内容 世界中で行われる住民参加型スポーツイベント。主会場の一つとしてイベントを開催する予定であった。 主催 大館市チャレンジデー実行委員会</p> <p>人数 0人 KPI150人(体育館参加者見込み) 達成率0%</p> <p>収支 収入・支出なし 利用料金免除</p>
3	〈事業団 共催事業〉 秋田ノーザンハピネッツ 「バスケットボールフェスタ in 大館」	<p>時期 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。 実施計画日:令和2年8月9日(日)</p> <p>内容 地域貢献活動として大館市内小学生を対象としたクリニックと秋田ノーザンハピネッツトップチームによる公開練習を開催する予定であった。 主催 秋田ノーザンハピネッツ株式会社</p> <p>人数 0人 KPI:600人 達成率:0%</p> <p>収支 収入・支出なし 利用料金免除</p>

4	<p>〈事業団 主催事業〉 タクミアリーナ無料開放</p>	<p>時期 令和2年9月21日(月) 内容 施設利用者の増加とコロナ禍におけるあそび場の提供を目的に施設の無料開放を実施。 人数 50人 KPI:200人 達成率:25% 収支 収入 50,000円(うち事業費:50,000円) 支出 0円 差額 50,000円 ※収入が事業団事業費のみのためKPIを設定しない。</p>
5	<p>〈事業団 主催事業〉 バレーボール強化練習会</p>	<p>時期 令和2年12月25日(金)～27日(日) 内容 大館市内高校男子バレーボール部の連携・協力により北東北からチームを募集し、県北地区の競技力向上、バレーボール交流人口の拡大、体育館のPRを目的に実施。また、スポーツ振興課の合宿誘致事業を利用することにより参加チームの費用負担を軽減する。 人数 294人 KPI:200人 達成率:147% 収支 収入 86,000円(うち事業費:40,000円) 支出 8,580円 差額 77,420円 KPI:20,000円 達成率:387%</p>
6	<p>〈事業団 共催事業〉 ソフトテニス強化練習会</p>	<p>時期 令和3年3月13日(土)、14日(日) 内容 大館市体育協会と大館市ソフトテニス協会の連携により、小学生・中学生・高校生の競技力の向上とテニス競技の底辺拡大を目的に開催。 人数 177人 KPI:100人 達成率:177% 収支 収入・支出なし 利用料金免除 ※収入・支出がないためKPIを設定しない。</p>
7	<p>〈事業団 主催事業〉 身体をととのえる教室 ～心地よいカラダづくり～ (健康体操教室)</p>	<p>時期 令和3年3月17日(水)、24日(水) 内容 シニア向けの健康体操教室を実施し、健康増進またスポーツ(体操)を通じたコミュニケーションの場を提供。 人数 31人 KPI:160人 達成率:19% 収支 収入 45,500円(うち事業費:30,000円) 支出 39,048円 差額 6,452円 KPI:40,000円 達成率:16%</p>

ウ 施設の整備について

業者発注の修繕を、施設予算で15件、大館市予算で4件実施しました。

開館より15年以上が経過しているため施設、設備の老朽化による不具合が多数見られています。また語らいの森の樹木も高齢化により倒木の危険性も高まっております。職員による日常の点検・簡易補修及び委託業者による保守点検を行い、大館市と協議し改修や予防保全を行い、安全管理に努めたいと思います。

(ア) 施設予算での修繕

- ・ 樹海公園屋外トイレ女子トイレフラッシュバルブ交換
- ・ トレーニングルーム窓枠、網戸取付修繕
- ・ 正面ポーチ床磁器タイル修繕
- ・ 会議室・研修室エアコンリモコン交換
- ・ トレーニングマシン レッグプレスシートレバー交換
- ・ 放送室エアコンドレン配管修繕
- ・ バスケットゴール不具合箇所修繕
- ・ 歩道ブロック段差修繕
- ・ 歩道ブロック陥没箇所修繕
- ・ 機械警備機器増設工事
- ・ 樹海公園公衆トイレ脇汚水槽内污水ポンプ交換
- ・ バスケットゴールP版用リングセット交換（サブアリーナ）
- ・ 消防用設備誘導灯予備電池交換
- ・ メインアリーナ窓枠、網戸取付修繕
- ・ 1階ロビー簡易照明取付

(イ) 大館市予算での修繕

- ・ AED（自動体外式除細動器）バッテリー交換
- ・ バスケットリングバックボード交換修繕
- ・ 融雪電気メーター交換（無償）
- ・ 樹海公園遊具ネットクライマー交換修繕

(ウ) 職員による環境保全及び整備

- ・ 新型コロナウイルス感染症対策
館内の消毒作業（1日2回）
※利用者も利用毎に消毒を実施
感染症に関係する掲示物の掲示、張替（随時）
窓簡易網戸取付（換気用）
- ・ アリーナ床面の点検、簡易補修（随時）
- ・ 正面玄関前タイル・窓ガラス清掃（随時）
- ・ 備品の点検と補修（随時）
- ・ 樹海公園遊具整備（砂補充）
- ・ 正面駐車場路面標示塗装
- ・ 百葉箱屋根板交換、ペンキ塗装
- ・ 敷地内植栽の剪定、草刈り
- ・ 敷地内の落ち葉拾いや清掃等
- ・ 語らいの森 樹木剪定
- ・ 敷地内歩行者用通路の除雪（毎日）

(4-2)長根山陸上競技場、長根山野球場、テニスコート(長根山運動公園)

ア 施設の利用状況について

令和2年度の利用者数は33,562人、利用件数は1,873件となりました。前年度に比べ利用者数は17,231人の減、利用件数は52件の減となりました。

(ア) 陸上競技場利用者数減少・件数増加の要因

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策により、各種大会・行事の取り止めが8件ありました。また、大会を開催する際は、主催者側により規模の縮小や観戦者の制限等を設けたため、利用者数が約13,163人の大幅減少となりました。

利用件数は、大会の取り止めによって通常の利用が可能となったため、44件の増加になりました。

(イ) 野球場利用者数・件数減少の要因

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策により、10件の大会が取り止めとなり、利用者数、利用件数どちらも減少となりました。

(ウ) テニスコート利用者数・件数減少の要因

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策による臨時休場が、利用者数と利用件数の減少につながりました。

(エ) 臨時休場及び利用の制限

○令和2年4月25日～5月10日

・緊急事態宣言に伴う臨時休場

○令和2年5月11日～11月15日

・国、県が作成するガイドライン及び大館市教育委員会、秋田県スポーツ少年団等の各種団体による活動の指針に則り利用を制限

・主催団体による、大会時の参加者数、観覧者数の制限

・主催団体による、新型コロナウイルス感染症発生地域からの参加自粛要請

期間 4月1日～11月15日

項目	H31・R元年度		R2年度		増減数		前年比	
	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数
陸上競技場	40,032	1,470	26,869	1,514	-13,163	44	67.1%	103.0%
野球場	6,102	79	2,683	52	-3,419	-27	44.0%	65.8%
テニスコート	4,659	376	4,010	307	-649	-69	86.1%	81.6%
計	50,793	1,925	33,562	1,873	-17,231	-52	66.1%	97.2%

イ 実施事業について

令和2年度は計画していた5事業のうち、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策のため2事業を中止し、3事業の実施となりました。

前年度に引き続き実施した陸上競技場での児童生徒・保護者陸上競技講習会では、各種目の専門指導者を招き、競技力向上と底辺拡大を目的に実施しました。

今年度から開催した学童野球教室では、冬季練習やシーズン中におけるけが防止や成長期の身体づくりについて学ぶ機会を提供しました。

新型コロナウイルスの影響により実施の是非を検討しましたが、陸上競技協会やスポーツ少年団との連携により、事業を実施することができました。引き続き各団体との連携を取りながらジュニア育成、施設利用拡大に取り組んでいきます。

長根山陸上競技場・長根山球場 実施事業一覧

No.	事業名	内容
1	〈事業団 共催事業〉 全県450歳野球大会	<p>時期 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、参加チームを限定し、ドームのみで開催。 計画日 令和2年7月11日(土)、7月12日(日) 令和2年8月15日(土)、8月16日(日)</p> <p>内容 長根山野球場を利用した事業を助成することを目的とし、全県から約20チームが出場し、トーナメント方式で試合を行う大会。今年度は市内チームのみ参加。 主催 全県450歳野球大会の会</p> <p>人数 (施設利用中止) 収支 (施設利用中止)</p>
2	〈事業団 主催事業〉 長根山陸上競技場 無料開放	<p>時期 令和2年7月24日(金)</p> <p>内容 施設を無料で開放し、普段利用したことのない人へのPRにつなげることを目的に、トラックの開放、備品貸出を実施。</p> <p>人数 182人 KPI:150人 達成率:121%</p> <p>収支 収入・支出なし 利用料金免除 ※収入・支出がないためKPIを設定しない。</p>
3	〈事業団 共催事業〉 長根山町内会運動会	<p>時期 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止。 計画日 令和2年9月6日(日)</p> <p>内容 周辺地域の市民活動活性化に貢献することを目的とした長根山町内会の交流運動会。 主催 長根山町内会</p> <p>人数 (事業中止) 収支 (事業中止)</p>

4	<p>〈事業団 主催事業〉 児童生徒・保護者 陸上競技講習会</p>	<p>時期 令和2年11月1日(日)</p> <p>内容 大館市内のスポーツ少年団や部活動で活動している小学生や中学生及び保護者に対して、陸上競技の基本動作や練習方法に関する機会を開催し、競技力向上や底辺の拡大を図る。 主催 事業団/大館市陸上競技協会</p> <p>人数 152人 KPI:200人 達成率:76%</p> <p>収支 収入 100,000円 (うち事業費 100,000円) 支出 3,120円 差額 96,880円 ※収入が事業費のみのため KPI を設定しない。</p>
5	<p>〈事業団 主催事業〉 学童野球教室 ～球児のための ボディコンディショニング～</p>	<p>時期 令和2年12月5日(土)</p> <p>内容 大館市内の野球スポーツ少年団及びや保護者、指導者に向けて、けがの防止やジュニア世代に応じた体づくりに関する講習会を開催し、子どもたちが充実したスポーツ活動ができるよう支援する。 主催 事業団</p> <p>人数 77人 KPI:50人 達成率:154%</p> <p>収支 収入 108,000円 (うち事業費 100,000円) 支出 16,137円 差額 91,863円 K P I :10,000円 達成率:919%</p>

ウ 施設の整備について

業者発注の修繕を、施設予算で15件、大館市予算で1件実施しました。

今後も大館市と協議のうえ修繕だけではなく、建物と設備の計画的な長寿命化対策と予防保全による維持管理を行い、市民の皆様がより安全に利用できるよう努めていきます。

(ア) 施設予算での修繕

①長根山陸上競技場

- ・テニスコート駐車場フェンス破損箇所撤去
- ・正面玄関出入口扉（フローアーヒンジ）交換（4カ所）
- ・玄関ポーチモルタル破損部修繕
- ・写真判定用カメラ修繕
- ・写真判定用カメラ室 断熱加工修繕
- ・ドレンパイプ修繕

②長根山野球場

- ・非常ベル修繕
- ・男子トイレフラッシュバルブ交換
- ・動力盤コンデンサ交換修繕
- ・外野ネットフェンス修繕
- ・会議室漏水修繕

③長根山運動公園（多目的広場・大駐車場・園路）

- ・大駐車場外灯分電盤ブレーカー交換
- ・多目的広場身体障がい者用トイレロータンク修繕
- ・大駐車場男子トイレ洗面所蛇口カートリッジ交換
- ・公園外灯設備交換修繕（2カ所）

(イ) 大館市予算での修繕

①長根山陸上競技場

- ・写真判定室エアコン設置

②長根山野球場

- ・なし

③長根山運動公園（多目的広場・大駐車場・園路）

- ・なし

(ウ) 職員による簡易補修及び整備・環境維持作業

①長根山陸上競技場

- ・敷地内植栽剪定、除草及び清掃等
- ・走り幅跳び用砂入替作業
- ・競技場内人工芝補修
- ・サブトラックタータン清掃
- ・投擲用ゲージ解体・撤去

②長根山野球場

- ・敷地内植栽剪定、除草及び清掃等

③長根山運動公園（多目的広場・大駐車場・園路）

- ・園路穴埋め作業
- ・園路除草及び清掃等

(4-3) 高館テニスコート (高館公園)

ア 施設の利用状況について

令和2年度の利用者数は15,661人、利用件数は1,226件となりました。前年度に比べ利用者数は4,201人の減、利用件数は8件の増となりました。

(ア) 利用者数減少の要因

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策による臨時休場や大会の中止、開催された大会についても参加者数、入場者数に制限を設けたことが減少の要因となりました。

(イ) 利用件数増加の要因

新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る主要大会・行事の取り止めが11件ありましたが、練習での利用が複数件入ったことが利用件数の増加につながりました。

(ウ) 臨時休場及び利用制限

○令和2年4月25日～5月10日

- ・緊急事態宣言に伴う臨時休場

○令和2年5月11日～11月15日

- ・国、県が作成するガイドライン及び大館市教育委員会、秋田県スポーツ少年団等の各種団体による活動の指針に則り利用を制限
- ・主催団体による、大会時の参加者数、観覧者数の制限
- ・新型コロナウイルス感染症発生地域からの利用自粛要請

期間 4月1日～11月15日

項目	H31・R元年度		R2年度		増減数		前年比	
	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数
テニスコート	19,827	1,216	15,661	1,226	-4,166	10	79.0%	100.8%
会議室等	35	2	0	0	-35	-2	0%	0%
計	19,862	1,218	15,661	1,226	-4,201	8	78.8%	100.7%

イ 実施事業について

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策による施設休場や、大会日程の都合などにより、高館テニスコートでは3事業となりました。

実施した事業についても名簿の作成、体温の測定、手指の消毒などガイドラインをもとに感染防止対策を徹底し実施しました。

高館テニスコートは屋外施設であるため約半年ほどの短い開場期間となりますが、今後も大会等の日程を考慮しつつ、スポーツ振興、施設利用者増加につながる事業を考えていきます。

高館テニスコート 実施事業一覧

No.	事業名	内容
1	〈事業団 共催事業〉 大館北秋田 ジュニア審判講習会	時期 令和2年7月12日(日) 内容 大館北秋田地区の中学1、2年生を中心にソフトテニスの審判員の育成、審判技術の向上によるスポーツ振興に貢献。 主催 秋田県ソフトテニス連盟 人数 延べ168人 KPI:180人 達成率: 93% 収支 収入・支出なし 利用料金免除 ※収入・支出がないため KPI を設定しない。
2	〈事業団 主催事業〉 高館テニスコート無料開放	時期 令和2年7月24日(金) 内容 テニスコートの無料開放を行い、スポーツ振興と施設利用者の増加を目的に実施。 人数 延べ122人 KPI:200人 達成率:61% 収支 収入 100,000円 (うち事業費 100,000円) 支出 4,050円 差額 95,950円 ※収入が事業費のみのため KPI を設定しない。
3	〈事業団 共催事業〉 県北地区高校1年生審判講習会および強化練習会	時期 令和2年8月1日(土)、2日(日) 内容 県北地区の高校1年生及び顧問を対象にソフトテニスの審判員の育成、審判技術の向上によるスポーツ振興に貢献。 主催 秋田県高等学校体育連盟県北支部ソフトテニス専門部 人数 延べ320人 KPI:320人 達成率: 100% 収支 収入・支出なし 利用料金免除 ※収入・支出がないため KPI を設定しない。

ウ 施設の整備について

業者発注の修繕を、施設予算で5件実施しました。

高館テニスコートも経年による施設、設備の劣化がみられます。職員による点検を行い危険個所の発見や修繕を的確に行い、所管課であるスポーツ振興課と協議し、建物と設備の維持・安全管理を行っていきます。

(ア) 施設予算での修繕

- ・倉庫軒天部分交換修繕（3棟）
- ・シェルターガラス交換修繕（2枚）
- ・公園外灯設備交換（2カ所）
- ・公園トイレ木質外壁部塗装
- ・屋外スピーカー交換（1個）

(イ) 大館市予算での修繕

- ・なし

(ウ) 職員による簡易補修及び整備・環境維持作業

- ・テニス支柱部品交換
- ・階段滑り止め貼り付け
- ・トンネル内蛍光灯交換
- ・シェルター時計設置
- ・コート内砂清掃
- ・敷地内植栽および中低木枝剪定

令和 2 年度 決 算

決算の概要

令和 2 年度会計決算の概要は、次のとおりである。

経常収益	359,735,346円
経常費用	339,466,938円
法人税及び事業税等	5,574,200円
当期一般正味財産増減額	14,694,208円
一般正味財産期首残高	124,476,699円
一般正味財産期末残高	139,170,907円
当期指定正味財産増減額	0円
指定正味財産期首残高	30,000,000円
指定正味財産期末残高	30,000,000円
正味財産期末残高	169,170,907円

(報告書類)

貸借対照表

正味財産増減計算書

財務諸表に対する注記

財産目録

貸借対照表

令和 3年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	166,370,036	156,193,600	10,176,436
現金	266,986	171,902	95,084
普通預金	166,103,050	156,021,698	10,081,352
秋田銀行 大館支店 274872	12,286,912	15,723,231	△3,436,319
秋田銀行 大館支店 295969	33,760,130	48,389,145	△14,629,015
秋田銀行 大館支店 326317	14,334,064	528,196	13,805,868
秋田銀行 大館支店 280767	26,328,158	9,298,898	17,029,260
秋田銀行 大館支店 320645	31,387,826	36,391,075	△5,003,249
北都銀行 大館支店 6112061	203,073	202,477	596
青森銀行 大館支店 1011490	183,419	182,317	1,102
秋田銀行 大館支店 1020279	21,124,789	22,531,142	△1,406,353
秋田銀行 大館支店 1063801	25,806,192	22,694,177	3,112,015
秋田銀行 大館支店 1063810	688,487	81,040	607,447
未収金	937,184	404,137	533,047
貯蔵品	86,800	0	86,800
流動資産合計	167,394,020	156,597,737	10,796,283
2 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産定期預金資産(秋・北・青)	30,000,000	30,000,000	0
基本財産合計	30,000,000	30,000,000	0
(2) 特定資産			
減価償却引当資産(秋銀 普 70011)	6,910,000	6,910,000	0
減価償却引当資産(一般)	6,910,000	6,910,000	0
運用財産積立資産(秋銀・定期預金)	12,000,000	12,000,000	0
特定資産合計	18,910,000	18,910,000	0
(3) その他固定資産			
車両運搬具	2	2	0
什器備品	1,109,443	1,484,815	△375,372
その他固定資産合計	1,109,445	1,484,817	△375,372
固定資産合計	50,019,445	50,394,817	△375,372
資産の部合計	217,413,465	206,992,554	10,420,911
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	31,944,087	30,301,518	1,642,569
未払法人税等	7,479,100	16,504,300	△9,025,200
前受金	650,700	1,007,260	△356,560
仮受金	5,491,000	183,700	5,307,300
預り金	2,677,671	4,519,077	△1,841,406
社会保険	2,294,336	4,144,027	△1,849,691
源泉所得税	153,735	222,750	△69,015
地方税	229,600	152,300	77,300
流動負債合計	48,242,558	52,515,855	△4,273,297
2 固定負債			
負債の部合計	48,242,558	52,515,855	△4,273,297
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
指定正味財産	30,000,000	30,000,000	0
指定正味財産合計	30,000,000	30,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(30,000,000)	(30,000,000)	(0)
2 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	(18,910,000)	(18,910,000)	(0)
正味財産の部合計	169,170,907	154,476,699	14,694,208
負債及び正味財産合計	217,413,465	206,992,554	10,420,911

正味財産増減計算書

令和 2年 4月 1日から令和 3年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	4,328	2,804	1,524
基本財産受取利息	4,328	2,804	1,524
事業収益	4,462,010	17,172,278	△12,710,268
スポーツ事業収益	170,000	1,414,300	△1,244,300
文化事業収益	0	630,400	△630,400
自主事業収益	4,292,010	15,127,578	△10,835,568
使用料等収益	29,757,566	54,717,548	△24,959,982
ドーム使用料等収益	13,615,580	31,345,765	△17,730,185
文化会館使用料等収益	7,658,961	11,712,616	△4,053,655
公園・体育施設等使用料等収益	8,483,025	11,659,167	△3,176,142
受取補助金等	319,002,093	316,139,658	2,862,435
ドーム指定管理受託収益	85,920,000	86,254,000	△334,000
文化会館指定管理受託収益	65,144,000	62,721,000	2,423,000
図書館指定管理受託収益	65,897,000	67,680,000	△1,783,000
樹海体育館等指定管理受託収益	97,126,000	92,310,000	4,816,000
事業受託収益	4,915,093	7,174,658	△2,259,565
受取寄付金	100,000	0	100,000
受取寄付金	100,000	0	100,000
雑収益	6,409,349	5,483,300	926,049
受取利息	2	2	0
雑収益	6,409,347	5,483,298	926,049
経常収益計	359,735,346	393,515,588	△33,780,242
(2) 経常費用			
事業費	329,126,313	360,724,274	△31,597,961
給料手当	66,810,405	59,695,707	7,114,698
臨時雇賃金	31,118,664	34,157,325	△3,038,661
福利厚生費	17,550,949	16,736,539	814,410
会議費	23,535	29,712	△6,177
旅費交通費	965,043	1,790,805	△825,762
通信運搬費	2,570,232	2,605,155	△34,923
減価償却費	25,919	462,006	△436,087
消耗什器備品費	783,150	638,268	144,882
消耗品費	16,022,859	17,418,292	△1,395,433
医薬材料費	45,796	33,815	11,981
修繕費	8,108,636	11,381,102	△3,272,466
原材料費	315,968	580,586	△264,618
印刷製本費	966,158	1,907,220	△941,062
広告費	58,250	1,198,150	△1,139,900
燃料費	9,071,884	16,266,419	△7,194,535
光熱水料費	45,424,115	51,365,337	△5,941,222
使用料及び賃借料	5,383,552	5,259,423	124,129
保険料	2,173,207	2,246,030	△72,823
諸謝金	1,998,846	3,184,675	△1,185,829
租税公課	13,004,833	14,509,235	△1,504,402
支払負担金	127,124	253,100	△125,976
委託費	102,662,080	114,375,304	△11,713,224
支払手数料	3,606,846	4,206,712	△599,866
雑費	308,262	423,357	△115,095
管理費	10,340,625	9,109,793	1,230,832

正味財産増減計算書

令和 2年 4月 1日から令和 3年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
役員報酬	140,000	135,000	5,000
給料手当	4,750,984	4,111,175	639,809
臨時雇賃金	220,552	323,097	△102,545
福利厚生費	767,203	742,582	24,621
会議費	12,071	12,473	△402
旅費交通費	28,270	497,811	△469,541
通信運搬費	172,555	190,703	△18,148
減価償却費	349,453	292,754	56,699
消耗品費	137,466	218,401	△80,935
修繕費	17,764	47,330	△29,566
広告費	31,460	144,308	△112,848
光熱水料費	69,842	81,577	△11,735
賃借料	716,301	485,686	230,615
保険料	6,113	5,964	149
租税公課	1,158,667	886,565	272,102
支払負担金	185,400	479,860	△294,460
委託費	965,528	179,908	785,620
支払手数料	502,456	183,599	318,857
雑費	108,540	91,000	17,540
経常費用計	339,466,938	369,834,067	△30,367,129
評価損益等調整前当期経常増減額	20,268,408	23,681,521	△3,413,113
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	20,268,408	23,681,521	△3,413,113
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計からの繰入額	57,178,739	65,005,807	△7,827,068
他会計への繰出額	57,178,739	65,005,807	△7,827,068
税引前当期一般正味財産増減額	20,268,408	23,681,521	△3,413,113
法人税、住民税及び事業税	5,574,200	7,520,200	△1,946,000
当期一般正味財産増減額	14,694,208	16,161,321	△1,467,113
一般正味財産期首残高	124,476,699	108,315,378	16,161,321
一般正味財産期末残高	139,170,907	124,476,699	14,694,208
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	30,000,000	30,000,000	0
指定正味財産期末残高	30,000,000	30,000,000	0
III 正味財産期末残高	169,170,907	154,476,699	14,694,208

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 「公益法人会計基準」(平成20年4月11日。改正 平成21年10月16日 内閣府公益認定等委員会)を採用している。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
棚卸資産の評価方法は、最終仕入原価法によっている。
- (3) 固定資産の減価償却について
1件10万円以上のものを固定資産として計上し、法定耐用年数により平成19年3月31日以前取得資産については旧定額法を採用している。また、平成19年4月1日以降取得資産については定額法を採用し、減価償却を行っている。
- (4) リース取引の会計処理
所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。
- (5) 消費税等の会計処理
消費税及び地方消費税は、税込方式を採用している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	30,000,000	0	0	30,000,000
小 計	30,000,000	0	0	30,000,000
特定資産				
減価償却引当資産	6,910,000	0	0	6,910,000
運用財産積立資産	12,000,000	0	0	12,000,000
小 計	18,910,000	0	0	18,910,000
合 計	48,910,000	0	0	48,910,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
基本財産定期預金	30,000,000	(30,000,000)	(0)	—
小 計	30,000,000	(30,000,000)	(0)	—
特定資産				
減価償却引当資産	6,910,000	(0)	(6,910,000)	(0)
運用財産積立資産	12,000,000	(0)	(12,000,000)	(0)
小 計	18,910,000	(0)	(18,910,000)	(0)
合 計	48,910,000	(30,000,000)	(18,910,000)	(0)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高(直接法により減価償却を行っている場合)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却等累計額	当期末残高
車輛運搬具	1,900,500	1,900,498	2
什器備品	10,778,742	9,669,299	1,109,443
リース資産	4,195,800	4,195,800	0
ソフトウェア(無形固定資産)	404,250	404,250	0
合 計	17,279,292	16,169,847	1,109,445

5. その他

特になし。

財 産 目 録

令和 3年 3月31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		金額
(流動資産)		
	現金預金	166,370,036
	現金	266,986
	普通預金	166,103,050
	秋田銀行 大館支店 274872	12,286,912
	秋田銀行 大館支店 295969	33,760,130
	秋田銀行 大館支店 326317	14,334,064
	秋田銀行 大館支店 280767	26,328,158
	秋田銀行 大館支店 320645	31,387,826
	北都銀行 大館支店 6112061	203,073
	青森銀行 大館支店 1011490	183,419
	秋田銀行 大館支店 1020279	21,124,789
	秋田銀行 大館支店 1063801	25,806,192
	秋田銀行 大館支店 1063810	688,487
	未収金	937,184
	貯蔵品	86,800
流動資産合計		167,394,020
(固定資産)		
基本財産		
	基本財産定期預金資産(秋・北・青)	30,000,000
特定資産		
	減価償却引当資産(秋銀 普 70011)	6,910,000
	減価償却引当資産(一般)	6,910,000
その他固定資産		
	運用財産積立資産(秋銀・定期預金)	12,000,000
	車両運搬具	2
	什器備品	1,109,443
固定資産合計		50,019,445
資産合計		217,413,465
(流動負債)		
	未払金	31,944,087
	未払法人税等	7,479,100
	前受金	650,700
	仮受金	5,491,000
	預り金	2,677,671
	社会保険	2,294,336
	源泉所得税	153,735
	地方税	229,600
流動負債合計		48,242,558
(固定負債)		
固定負債合計		0
負債合計		48,242,558
正味財産		169,170,907

令和3年度事業計画

1 基本方針

当事業団は、大館市におけるスポーツ、文化等の普及振興及び向上に関する事業並びに大館市が設置した文教施設の受託管理を行うことにより、広く地域住民の豊かで潤いのある生活と福祉の増進を図り、もって活力ある地域社会の実現に寄与することを目的としています。

令和3年度は、昨年大きな社会的変容をもたらした新型コロナウイルスの感染拡大からその収束を見据え、各指定管理施設とも「人が多く集まる施設」から「多くの情報を発信する施設」への変革を基本方針として事業を実施します。現在の少子高齢化を背景にした利用者ニーズの更なる掘り起こしとともに、アフターコロナに対応した新サービスの開発、提供ジャンルの多様化、指定管理施設の整備に取り組みます。

「私たちは、スポーツや文化のあらゆる活躍シーンを支え、市民一人ひとりが輝ける街を目指します」を行動指針として、お客様から信頼される公共サービスの提供者として、安全・安心かつ安定したサービスの提供と効率的、効果的な施設運営に努めると共に、職員一丸となって、質の高いスポーツ・文化事業の展開と施設の管理運営に取り組みます。

基本方針

「市民が活躍できる施設づくり」

- ・関係市民団体や企業との共益的なパートナーシップの構築
- ・協働や共催による事業実施
- ・施設の連携による効率的な事業の展開

「信頼される組織づくりと施設サービスの提供」

- ・市民の声（市民ニーズ）の正確な把握
- ・事業団事業について市民との情報共有化を促進
- ・人口減少と少子高齢化に対応したサービス品質の向上

「将来に向けた施設の維持保全と適正な事業コストの管理」

- ・行財政改革に沿った事業展開及び管理体制の構築
- ・市の公共施設の適正管理に即した施設管理計画の策定
- ・PDCAサイクルによる事業実施状態の管理

「スポーツ、文化活動による人と地域をつなぐまち」

- ・スポーツ、文化及びレクリエーション活動の推進
- ・スポーツ、文化活動環境の整備
- ・スポーツ、文化活動による地域活性化の推進

事業団と施設の運営理念

文教振興事業団 「ふるさと大館の文化と活力を創出する文教振興事業団」

大館樹海ドーム 「豊かな活力を創出する樹海ドーム」

大館市民文化会館 「しなやかな感性を育む文化会館」

大館市立図書館 「伸びやかな知性を培う図書館」

体育公園施設 「人と地域をつなぐスポーツパーク」

2 大館樹海ドームパーク

(1) 実施事業

第4期指定管理期間の初年度にあたり、大館樹海ドームパークでは、施設が社会的に果たすべき使命(ミッション)を「住民の豊かで潤いのある生活の実現のため、地域課題の解決と地域の発展に貢献する」と決めました。ミッション実現のため、スポーツ・文化・教育・産業など様々な広域的活動の象徴的施設となるよう相乗効果を生む人々のつながりの創出に取り組みます。

新型コロナウイルス感染症は、人々の交流機会となるスポーツ大会やイベントの開催に大きな制限をもたらしました。「ウィズコロナ・アフターコロナ時代」の「ニューノーマル(新しい常態)」に対応した新たな施設サービスの開発を進めるとともに、各種スポーツ大会やイベントの開催にあたっては、万全な感染防止策を講じて、安心・安全に使用できる施設の提供と事業の実施にさらに努めます。

また、スポーツによる地域活性化やスポーツツーリズムを推進するため大館市が設立した「スポーツコミッション大館」と連携し、第2次新大館市総合計画後期基本計画(令和2年度～5年度)の施策目標のひとつである“スポーツを通じて人と地域をつなぐまち”に基づき、心身の健康や生きがいづくり、人と地域の交流につながる取り組みを行います。

- ① 市民の活動と活躍機会となるスポーツイベントや大会
スポーツに親しむ機会や練習成果を発揮する機会を提供。
「健康フェア(仮称)&チャレンジデー2021 in おおだて」
「ニプロフレンドリーマッチ学童野球交流大会」
- ② 全県規模以上のスポーツ大会
大会招致による交流人口拡大と観戦機会の提供、地元選手の競技力向上。
「450歳野球大会」「北東北大学野球大館トーナメント大会」
「クリスマスカップ東北・北海道選抜ソフトテニス対抗戦」
「北東北学童選抜野球大会」「ニプロハチ公ドーム杯フットサル大会」
「さきがけ・ドーム杯グラウンドゴルフ大会」
「DOME CUP少年硬式野球大会」
- ③ 校外学習・子育て支援・スポーツ活動等の支援
セカンドスクール的な利用、遊び場提供による子育て支援、練習場所提供による活動支援。
「セカンドスクール事業」「スポーツ支援事業」
「秋田県小・中学生ソフトテニス強化事業」
- ④ 教室プログラム
運動の習慣化による市民の健康づくりと子どもたちの運動能力向上。
「こどもサッカー教室」「スポーツ体験フェス」
- ⑤ 交流人口拡大につながるイベント
集客型や体験参加型イベントによる地域活性化への貢献。
「大館市エコフェア&マンモスフリーマーケット」
「道の駅フェスクラフトフェア」「イベント等招致活動」

大館樹海ドーム 事業一覧 次頁 表1のとおり

表1 大館樹海ドームパーク 事業一覧

No.	事業名	内容
1	〈市受託 主催事業〉 セカンドスクール事業	時期 通年 内容 秋田県事業「セカンドスクール推進事業」及び「あきたの 少子化対策協定」により校外学習と子育てを支援。 KPI: 事業利用者 1,000人 ※収入が受託料のみのため収支 KPI を設定しない。
2	〈市受託 主催事業〉 スポーツ支援事業	時期 通年 内容 スポーツ少年団や学校運動部の活動支援。アリーナの 分割使用で冬期の練習場所を多くの団体に提供する。 KPI: 事業利用者 7,000人 KPI: 収支差額 250,000円
3	〈市受託 主催事業〉 こどもサッカー教室	時期 通年 内容 体力と運動能力の向上を図る。総合型地域スポーツクラ ブとの連携実施によりクラブの活動支援も行う。 KPI: 参加者 550人(延べ) KPI: 収支差額 100,000円
4	〈市受託 主催事業(新規)〉 健康フェア(仮称) & チャレンジデー2021 in おおだて	時期 令和3年10月27日(水) 内容 チャレンジデーとの同時開催。健康に関する展示や講 話、スポーツ体験などで健康づくりを啓発する。 KPI: 参加者 1,000人(ドームでの参加者) ※収入・支出がないため収支 KPI を設定しない。
5	〈市受託 主催事業〉 大館市エコフェア & マンモスフリーマーケット	時期 令和3年7月10日(土)、11日(日) 内容 市環境課との連携実施。企業出展のエコフェアと大規模 フリーマーケットで市外・県外からも多数の来場がある。 KPI: 来場者 18,000人 KPI: 収支差額 150,000円
6	〈市受託 主催事業(新規)〉 道の駅フェスクラフトフェア	時期 令和3年8月28日(土)、29日(日) 内容 北東北の魅力を県内外に発信する場を提供し、地域の 活性化・交流人口拡大を促進する。 KPI: 来場者 3,000人
7	〈市受託 主催事業(新規)〉 スポーツ体験フェス	時期 令和3年9月上旬 内容 スポーツ競技の知識や身体づくりなど専門分野の講師を 招いた講習会形式のスポーツ振興イベント。 KPI: 参加者 150人 KPI: 収支差額 100,000円
8	〈市受託 主催事業〉 ニプロフレンドリーマッチ 学童野球交流大会	時期 令和3年9月11日(土)、12日(日) 内容 ネーミングライツ・パートナー社会貢献事業を共同主催 子どものスポーツ活動を支援する。 KPI: 来場者 1,000人 ※収入が受託料のみのため収支 KPI を設定しない。
9	〈市受託 主催事業〉 イベント等招致活動	時期 通年 内容 スポーツ大会やイベント招致、事業への運営協力を目的 とする。

No.	事業名	内容
10	〈事業団 共催事業〉 全県450歳野球大会	時期 令和3年8月14日(土)、15日(日)、21日(土)、 22日(日) 内容 壮年世代の親睦、健康維持を目的として交流人口増加にも貢献する。主催:全県450歳野球大会の会 KPI:来場者 500人(ドーム実施試合分) ※収入・支出がないため収支KPIを設定しない。
11	〈事業団 共催事業〉 北東北大学野球 大館トーナメント大会	時期 令和3年10月15日(金)~18日(月) 内容 16大学によるトーナメント大会。観戦機会の提供と球場知名度の向上を図る。主催:北東北大学野球連盟 KPI:来場者 1,600人 ※収入・支出がないため収支KPIを設定しない。
12	〈事業団 主催事業〉 北東北学童選抜野球大会	時期 令和3年12月11日(土)、12日(日)、25日(土)、 26日(日) 内容 選抜選手による北東北・東北大会。子どもや保護者・指導者の交流を深め、競技力の向上を図る。 KPI:来場者 3,000人 KPI:収支差額 150,000円
13	〈事業団 共催事業〉 クリスマスカップ 東北・北海道選抜 ソフトテニス対抗戦	時期 令和3年12月18日(土)、19日(日) 内容 全国大会出場選手との交流で競技力と指導技術の向上を図る。主催:東北中学校ソフトテニス指導者協議会 KPI:来場者 1,300人 ※収入・支出がないため収支KPIを設定しない。
14	〈事業団 主催事業〉 ニプロハチ公ドーム杯 フットサル大会	時期 令和4年1月8日(土)~10日(月)、15日(土)、 16日(日) 内容 北東北最大規模の大会。競技の普及振興、市外や県外チームの参加により交流人口の増加に貢献する。 KPI:来場者 5,000人 KPI:収支差額 500,000円
15	〈事業団 主催事業〉 さきがけ・ドーム杯 グラウンドゴルフ大会	時期 令和4年3月17日(木) 内容 高齢者の愛好者が多い競技を通じて健康づくりを促進、魁新報社との共同主催で全県から参加者を募る。 KPI:参加者 380人 KPI:収支差額 100,000円
16	〈事業団 主催事業〉 DOME CUP 少年硬式野球大会	時期 令和4年3月19日(土)~21日(月) 内容 中学生硬式野球大会。北海道と東北からチームを招待、県外への施設PRと合宿誘致にも貢献する。 KPI:来場者 1,000人 KPI:収支差額 30,000円
17	〈事業団 主催事業(新規)〉 秋田県小・中学生 ソフトテニス強化事業	時期 時期及び実施回数を調整中。 内容 2022年全国小学生ソフトテニス大会・中学生東北大会に向けた県内小・中学生の強化プログラムを実施。 KPI:参加者 600人 KPI:収支差額 50,000円

(2) 施設の管理運営

ア サービス向上への取り組み

お客様（利用者）のニーズに合わせたドームの使い方やイベント運営の多様性に対応するため、お客様とイベントを準備段階からともに創り上げる「共創の精神」をもってサービスの向上に取り組めます。

主催者や参加者の満足度を上げるため、打ち合わせ時のヒアリング力や提案力の強化を図ります。職員全員が高い水準での接客や対応ができるように、OJTやOFF-JTをバランス良く組み合わせた研修や定期的な情報共有の場を設けスキルアップに取り組めます。

また、Googleフォーム等のアンケートツールを積極的に活用し、利用者の意見や要望の収集に努め、サービスの改善や向上、各種イベント企画の創出につながる取り組みを行います。

※OJTとは

企業などでの社員の教育・訓練法の一つで、現場で上司や先輩が指導役となり、実際の業務を行う中で必要な知識や技能を身につける方式。

※OFF-JTとは

専門家を招いて講義を受けたり、通常業務とは異なる内容の実習や職場経験を積むなど、現場を離れて座学や実習を行う方式。

イ 利用促進への取り組み

① 安心・安全に利用できる施設づくり

日常的に人々が集える施設にするため、文部科学省及び日本スポーツ協会から発表されている業種別ガイドラインに則り、感染拡大防止のための必要な取り組みについて適宜対応を図ります。また、施設の利用前には、利用者に接触確認アプリ『COCOA』や『秋田県版新型コロナ安心システム』の活用を積極的に促し、安心して利用いただける施設づくりを行います。

② 大型大会、式典・集会、見本市・展示会、興行の招致

市民利用や各種大会との調整を図りながら、集客力のあるイベントの開催や招致をさらに積極的に行うことで観光や宿泊施設、飲食等地域の経済活性化に貢献します。大型大会においては、高い水準の競技大会を間近で観戦できる機会や選手と触れ合う機会を多くすることで、スポーツへの関心を高め、競技の普及と競技力向上を図ります。ドーム条例施行規則第2条第1項で、使用受付期間は1年前からとなっていますが、同条文の「ただし書き」で大会や催事の重要性や必要性に応じて、指定管理者の裁量によって受付期間の前倒しが認められていることから、中期的な視点をもって営業活動を行います。

③ スポーツによる地域活性化への取り組み

スポーツコミッション大館と連携して、大館樹海ドームの利用促進を通じ、合宿誘致やイベント誘致による交流人口の拡大や市民の健康づくりなど地域課題の解決に貢献します。

ウ 施設管理への取り組み

大館樹海ドームパークは、秋田県と大館市の両方で「公共施設等総合管理計画」を策定していることから、計画作成のもとになる施設の状態を的確に把握し、県と市、本事業団で情報を共有します。建物本体の修繕や高額修繕を行う県には異常を発見した時はもとより定期的に施設状態を報告し、市には月次報告書により修繕実績等も合わせて報告します。

また、施設維持管理は次の方針をもって取り組むこととし、設備機能が停止する前に対処する予防保全の実行により安全安心な施設の維持に努めます。

- ① 中長期的視点に立った老朽化対策の推進
- ② 適切な維持管理業務及び修繕の実施
- ③ トータルコストの縮減及び平準化
- ④ 修繕等の管理計画の不断の見直し

なお、令和3年度に秋田県及び大館市で実施が予定されている修繕及び修繕要望事項は次のとおりです。

(実施予定修繕)

実施者	実施予定修繕	概算額
秋田県	多目的室漏水破損修繕	9,240千円

(要望事項)

要望先	要望事項	概算額
秋田県	自動火災報知設備受信機の更新	15,630千円
	膜屋根点検用フック交換	15,840千円

3 大館市民文化会館

(1) 実施事業

文化会館では「市民の芸術文化の発展及び福祉の向上を図る」という施設の設置目的達成のために、芸術文化を通じて市民が相互に多様な価値観の存在を認め合い、生きがいを見つけ、幸せや心の豊かさを実現できる市民生活に貢献できる事業に取り組みます。また「文化芸術基本法」により、地方自治体の主体的で積極的な文化政策の策定と実行が求められていることから、大館市の文化政策に則り市民文化団体及び市内企業、コンサート関連業界との連携を強化して文化の振興及び施設の利用促進につながる事業に取り組みます。

<事業実施における基本方針>

- ①より多彩で良質な芸術文化の鑑賞機会を提供し、感動との出会いを創出します。
- ②子どもたちに対して積極的に働きかけ、次世代の文化の担い手を育成します。
- ③人々の芸術文化への参画による社会的包摂を推進します。

昨年からの新型コロナウイルスの感染拡大は、人の交流や人が集まることに大きな制限をもたらしました。令和3年度は、これまでの実績を踏まえ市民に親しまれている公演やワークショップを継続しつつ、施設の在り方、事業の在り方を見直しながら、上記基本方針に基づいて、より多くの情報を発信することに主眼を置いた事業に取り組みます。

大館市民文化会館 事業一覧 ・ ・ ・ ・ ・ 表2のとおり

表2 大館市民文化会館 事業一覧

No.	事業名	内容
1	〈市受託 主催事業〉 コーラス普及育成事業	時期 通年 内容 平成17年度から継続している「大館ジュニアコーラス」と、令和2年度にジュニアコーラスのOB/OGと団員の親世代を中心に立ち上げた「レディースコーラス」の育成事業。令和3年度はジュニアの発表機会の確保と団員の増加、レディースの活動基盤強化、他団体との交流を目標に活動する。 KPI:ジュニア団員数 20人、発表機会 5件 KPI:レディース団員数 10人、発表機会 2件
2	〈市受託 主催事業〉 みどりライブラリ整備事業	時期 通年 内容 1,300タイトルを超えて公設ホールでは北東北随一の規模となったクラシック音楽のライブラリ。内容の更なる充実と在庫の整理を実施する。 KPI:貸出件数100件
3	〈市受託 主催事業〉 廃校の校歌資料収集事業	時期 通年 内容 平成19年度からの継続事業。学校は地域コミュニティの象徴であるとの認識のもと廃校の校歌に関する資料を収集保存する。 KPI:校歌集販売 5冊、CD販売 5枚

No.	事業名	内容
4	〈市受託 主催事業〉 もくもくひろば ～木のおもちゃで遊ぼう～	時期 不定期(5回程度実施予定) 内容 平成31年度からの継続事業。木育をテーマに木のおもちゃの遊び場を提供する。おもちゃの設置のほかにワークショップ、フリーマーケットなどを実施し、子育て環境の充実に貢献する。 KPI:参加者 500人
5	〈市受託 主催事業〉 大人の学びなおしの場 創出事業	時期 不定期 内容 各種ワークショップなどを通して、大人の学びなおしの場を提供し、大館版リカレント教育に貢献する事業とする。生涯学習課との連携による。 KPI:参加者・入場者 100人
6	〈市受託 主催事業〉 DRUM TAO 2021	時期 令和3年6月25日(金) 内容 和太鼓集団 DRUM TAO(ドラム・タオ)。6回目の大館開催。市内外からの集客力が高く再演の要望が多い公演。 KPI:入場者 1,100人 KPI:800,000円
7	〈市受託 主催事業〉 布袋寅泰 コンサートツアー2021	時期 令和3年10月以降(調整中) 内容 市民の要望が高いポップス系コンサートを主催する。人気ギタリストの布袋寅泰の全国ツアー。市外からの集客も見込み、街の賑わいづくりへつなげる。 KPI:入場者 1,000人 KPI:100,000円
8	〈市受託 主催事業〉 スターダストレビュー コンサートツアー2021	時期 令和3年7月17日(土) 内容 市民の要望が高いポップス系コンサートを主催する。人気ロックバンドのスターダストレビューの全国ツアー。市外からの集客も見込み、街の賑わいづくりへつなげる。 KPI:入場者 800人 KPI:100,000円
9	〈市受託 主催事業〉 小川有紀子 バイオリンリサイタル	時期 令和3年10月以降(調整中) 内容 大館市に寄贈された松田鉄雄氏製作のバイオリンを使用するバイオリン小川有紀子のリサイタル。昨年コロナ禍で実現しなかった製作者の松田鉄雄氏の招待を予定。市内小学校等でのアウトリーチも実施する。 KPI:入場者 100人 KPI:10,000円
10	〈市受託 主催事業〉 フォークソングのつどい 2021	時期 令和3年9月26日(日) 内容 平成30年からスタートした一世を風靡したフォーク・ニューミュージックのミュージシャンたちによる往年の名曲をみんなで楽しむコンサート。中高年向け。 KPI:入場者 300人 KPI:50,000円

No.	事業名	内容
11	〈市受託 主催事業〉 おおだて特選落語会 若手の会～其の八～	時期 令和3年4月11日(日) 内容 展示室で開催する若手真打及び二つ目を中心とした小規模な落語会の8回目。笑福亭羽光を迎える。 KPI:入場者 80人 KPI:10,000円
12	〈市受託 主催事業〉 おおだて特選落語会 若手の会～其の九～	時期 令和4年1～3月予定(日程調整中) 内容 展示室で開催する若手真打及び二つ目を中心とした小規模な落語会の9回目。出演者は調整中。 KPI:入場者 80人 KPI:10,000円
13	〈市受託 主催事業〉 おおだて特選落語会 vol.35～風間杜夫独演会 ～	時期 令和3年10月予定(調整中) 内容 人気真打ちを迎えて開催するホール落語会の35回目。落語も定評のある俳優の風間杜夫を迎える。 KPI:入場者 160人 KPI:50,000円
14	〈市受託 主催事業〉 おおだて特選落語会 vol.36～立川志らく独演会 ～	時期 令和4年1～3月予定(調整中) 内容 人気真打ちを迎えて開催するホール落語会の36回目。テレビでもおなじみの人気落語家・立川志らくを迎える。 KPI:入場者 160人 KPI:50,000円
15	〈市受託 主催事業〉 第40回スタインウェイ ピアノマラソン	時期 令和3年8月8日(日) 内容 ピアノ愛好者に発表機会を提供し、名器スタインウェイを弾く場を設ける市民参加型事業。年2回開催の1回目。 KPI:参加者 50組、入場者200人
16	〈市受託 主催事業〉 第41回スタインウェイ ピアノマラソン	時期 令和3年12月12日(日) 内容 ピアノ愛好者に発表機会を提供し、名器スタインウェイを弾く場を設ける市民参加型事業。年2回開催の2回目。 KPI:参加者 50組、入場者200人
17	〈市受託 主催事業〉 優秀映画鑑賞推進事業 「昭和名画座第二十集」	時期 令和4年2月予定(申請中) 内容 文化庁と東京国立近代美術館による優秀映画鑑賞推進事業の20年(回)目。 【補助】文化庁・東京国立近代美術館フィルムセンター KPI:入場者 220人 KPI:10,000円
18	〈市受託 主催事業〉 公共ホール音楽活性化事業	時期 令和3年(調整中) 内容 (一財)地域創造の助成事業により、若手クラシック演奏家による市内小学校へのアウトリーチとホールコンサートを実施する。 【助成】一般財団法人地域創造 KPI:入場者 100人 KPI:—

No.	事業名	内容
19	〈市受託 主催事業〉 宝くじ文化公演 大野雄二&ルパンティック シックス	時期 令和3年11月13日(土) 内容 作曲家でジャズピアニストの大野雄二率いるルパンティックシックスのコンサートを宝くじの助成により開催する。 【主催】大館市 【助成】宝くじ KPI:入場者 800人 KPI:800,000円
20	〈市受託 主催事業〉 「ハチとパルマの物語」 小中学生映画鑑賞会	時期 令和3年5月20日(木)、21日(金) 内容 大館でも撮影が行われた日露共作映画「ハチとパルマの物語」の映画鑑賞会。市内小中学生を招待して開催する。 KPI:入場者 3,000人 KPI:一円
21	〈市受託 共催事業〉 スウィングキッズ ジャパンツアー2021	時期 令和3年11月以降(調整中) 内容 スイスのキッズジャズブラスバンド「スウィングキッズ」の日本ツアーを共催事業として開催する。地元小中学生との交流や共演を行う。 【主催】東北メディアクリエイション KPI:入場者 200人 KPI:15,000円
22	〈市受託 共催事業〉 ダンスオデッセイ 創作舞台公演(仮称)	時期 令和3年9月19日(日) 内容 ダンスオデッセイバレエアカデミーによる創作舞台公演。「さだろくとシロ」をテーマに大人から子供まで楽しめる舞台作品を共催事業として開催する。 【主催】ダンスオデッセイバレエアカデミー KPI:入場者 600人 KPI:15,000円
23	〈市受託 共催事業〉 おおだて特選落語会 特別編～桂三若独演会～	時期 令和3年11月6日(土) 内容 おおだて特選落語会の特別編。平成24年度から特別編がスタートして今回が10回目。秋田県住みます芸人を務めていた桂三若の独演会を共催事業として開催する。 【主催】秋田特選落語会 KPI:入場者 150人 KPI:5,000円
24	〈市受託 共催事業〉 ゴスペル音楽祭2021 in 大館	時期 令和3年(調整中) 内容 平成26年度国民文化祭でスタートした事業。国文祭後も市民有志により継続開催されており、市民主体の文化芸術振興の意義が大きい事業として共催する。 【主催】ゴスペル音楽祭実行委員会 KPI:入場者 150人 KPI:5,000円

No.	事業名	内容
25	〈市受託 共催事業〉 ウィーンフィルメンバー による室内楽	時期 令和3年9月27日(月) 内容 ウィーンフィルメンバーによる室内楽演奏会を共催する。 継続して良質な室内楽を提供している市民グループの活動を支援する。 【主催】ウィーンフィルメンバーによる室内楽を楽しむ会 KPI:入場者 150人 KPI:5,000円
26	〈事業団 主催事業〉 K・DANCE COMPANY HIP-HOP ダンス教室	時期 通年 内容 大館在住のダンスインストラクター・菅原恵子氏により、小中高校生向けのダンス教室を通年で開催する。ドームから会場を移して令和3年度から文化会館展示室にて開催する。 KPI:参加者 80人 KPI:900,000円
27	〈事業団 主催事業〉 鈴木昭寿のウクレレ ワークショップ&コンサート	時期 令和3年10月～令和4年1月予定 内容 秋田在住のウクレレ奏者・鈴木昭寿氏によるワークショップ。初心者対象の初級クラスと経験者対象の中級クラスの2クラスで開催し、コンサートによる発表の場も設ける。 KPI:参加者 30人、入場者 200人 KPI:30,000円
28	〈事業団 主催事業〉 佐藤ぶん太の横笛 ワークショップ&コンサート	時期 令和3年11月～令和4年2月予定 内容 横笛奏者・佐藤ぶん太氏によるワークショップ。初心者から参加でき、伝統芸能の素晴らしさを体験する機会とする。コンサートによる発表の場も設ける。 KPI:参加者数 30人、入場者 200人 KPI:50,000円

(2) 施設の管理運営

指定管理第4期初年度となる令和3年度は、過去3期15年で積み上げてきた施設の指定管理ノウハウと実績に基づきながら、コロナ禍における社会情勢の変化に的確に対応するため、これまでの実績と方針を改めて精査し、より安定した管理運営に取り組みます。

＜施設管理運営における基本方針＞

- ①市民が安全・安心に利用できる施設を目指します。
- ②人と環境に優しい施設を目指します。
- ③芸術文化のプラットホームとして快適な施設を目指します。

ア. サービス向上への取り組み

文化会館の適正で効率的な供用を行うとともに、職員全員がサービス業であることを自覚し、利用者の利便性向上を図るため、以下の取り組みを行います。

- ①お客様アンケート及びSNSなどのお客様の声を反映させ、主催公演の演目選定や鑑賞環境の整備、参加型事業の企画を行い、市民の声を反映させたサービスを展開します。
- ②公式ホームページのリニューアルと各種SNSによる情報発信を強化し、インターネット上での訴求力を高めることで利用者の利便性向上につなげます。
- ③現在会員数約400名の大館市民文化会館友の会について、割引等のサービス提供だけでなく、会館運営をバックアップする組織への発展に向けた仕組みづくりを行います。
- ④館内のバリアフリー化について市担当課と協議し、高齢者などにも優しい施設づくりを目指します。施設設備の改修で対応しきれない部分については、職員による利用者へのサポートを徹底します。
- ⑤お客様に不快な思いをさせることなく、職員の接遇技術の向上に取り組みます。

イ. 利用促進への取り組み

令和2年度の施設利用者数は22,010人(令和3年1月末現在)で、昨年度同時期の70,955人より48,945人下回り、前年度比31.0%にとどまっています。これは新型コロナウイルス感染症の感染拡大によるもので、令和3年度も感染拡大以前の状況に戻るには時間がかかると考えられることから、利用者数及び利用料金収入の減少を最小限にとどめるため、以下の取り組みを行います。

- ① 市内企業への営業活動
企業の会議や社内研修会、展示会での利用など、ホール及び会議室、練習室の利用方法を市内企業に提案しながら、利用しやすい環境づくりとサービスの向上に努め利用者の増加につなげます。

② 市民文化団体への支援

文化芸術団体や愛好家グループの活性化支援として市民団体との共催事業を実施します。また学校部活動等との連携により、練習場所の提供など、ホールやリハーサル室の定期的利用につながるよう各団体と調整を行います。

③ 施設内インターネット接続環境の整備

コロナ禍によりリモートワークが普及するなどオンラインでの交流が拡大していることから、施設内でのお客様のインターネット接続環境の整備について市所管課と協議し、オンライン会議や研修会への対応を進め、施設の利用促進につなげます。

④ 情報発信の強化

北鹿新聞での隔週コラム掲載、県内情報誌、ケーブルテレビとの連携、インターネット(ホームページ、フェイスブックページ、ツイッター)の活用、友の会会報の発行により、文化会館をより身近に感じられる情報発信を行います。

ウ. 施設管理への取り組み

施設設備の管理については、大館市の定める「公共施設等総合管理計画」に基づいて、市所管課と情報共有しながら、過去の管理実績により蓄積した情報を活かし、中長期的な施設維持管理、施設の長寿命化について協力して取り組みます。

日常の管理においては、巡回点検を欠かすことなく、職員及び舞台管理委託業者やボイラー等設備管理委託業者の常駐スタッフと情報を常に共有しながら、現状把握と予防保全に努めるとともに、専門業者による定期保守点検で遺漏なく建物と設備の状態を把握し、効率的な修繕及び改修が実施されるよう大館市所管課への報告を遅滞なく行います。

また、利用者の安全に関わる施設の不備に関しては、市担当課へ早急な対応を求めるとともに、市と協力して利用者の安全確保に努めます。あわせて、植栽の剪定、敷地内の草刈り、除雪など施設環境の整備については、職員が作業を行い委託料等の経費縮減に努めます。

4 大館市立図書館

(1) 実施事業

大館市立図書館では「伸びやかな知性を培う市立図書館」の施設運営理念のもと、コロナ禍でのあり方を考えながら、まちや暮らしの中で市民が活躍し、ふるさと大館の文化と、次代を育む地域活力の創出の取り組みを進めています。

本事業団が大館市立図書館の指定管理者に選定され、今年度は9年目を迎え集大成の年といえます。これまで、企業努力とともに、さまざまな機関の皆様のご協力の下、事業をつくり、情報を発信し、地域の文化振興に努めて、足を運びやすい図書館を目指してきました。

平成29年度に増築された多目的室・ラウンジ、移築された大館市松下村塾は、図書館での新たな事業の場となり、定着してきているといえます。

障がいの有無にかかわらず誰でも図書館を利用できる環境づくりを進めてきました。大活字本やL1ブック、わいわい文庫などを充実させてきたことや障がいのある方向けの事業展開も障がいへの理解を深める役割を果たしているといえます。

課題としては、児童・生徒の読書率の向上及び不読率の低下、市民への図書館活動の周知が挙げられます。

以上のことから、今後も引き続き多種多様な読書推進事業を積極的に進め、施設の設定目的達成のため令和3年度は次の4点を基本方針として事業に取り組みます。

- ①地域の中で活かされる図書館として、地域の機関とさらに連携し、市民の読書関連活動への支援を強化します。
- ②「飛び出す図書館司書」による学校図書館への支援・連携をさらにすすめ、児童・生徒の読書率の向上、不読率の低下に寄与します。
- ③市民一人ひとりを利用者と捉え、足を運びやすい図書館、活用しやすい図書館を目指し、人と人が繋がる場を提供し、市民一人ひとりの「ものがたり」を大切にします。
- ④多様な利用者ニーズに対応する図書館作りを目指します。

大館市立図書館 事業一覧 次頁 表3のとおり

表3 大館市立図書館事業一覧

No.	事業名	内容
1	〈市指定 主催事業〉 ボランティア 図書館利用促進事業	時期 通年 内容 ボランティア活動の推進を目的として、各団体に対して図書館のスペースを開放し、読書推進活動に利用してもらおう。 KPI:事業利用者 300人
2	おはなし会事業	〈市指定 主催事業〉 定例おはなし会 事業 時期 通年(12回) 内容 ボランティア団体と連携し、乳幼児から大人までを対象とした各種おはなし会を定期的に行う。 KPI:参加者 300人
		〈市指定 主催事業〉 特別おはなし会事業 時期 通年(4回) 内容 幼児・児童の読書活動推進を目的に、子どもの読書週間や長期休暇期間に特別おはなし会を実施する。市内高校の図書委員会と連携した読み聞かせ会も継続する。 KPI:参加者 120人
		〈事業団 主催事業〉 おはなしとしょかん 時期 令和3年10月頃 内容 職員による季節に応じた内容のおはなし会を実施する。併せて関係書籍の展示等も行い、図書館利用や読書推進につなげていく。 KPI:参加者 30人
		〈事業団 主催事業〉 出張おはなし会事業 時期 随時 内容 学校幼保支援連携事業の一環として、要望のあった学校や施設へ読み聞かせボランティアを紹介し読み聞かせを行う。 KPI:参加者 200人
3	〈市指定 主催事業〉 幼保・学校支援連携事業	時期 通年 内容 幼児が絵本に親しむ環境作りへの支援を目的に、絵本だよりの発行、出張おはなし会、おはなし会用品の団体貸出などを継続実施する。また、児童生徒の読書活動推進を目的として、小・中学校へ職員(飛び出す図書館司書)を派遣し、学校図書館の整備・活動を支援する。授業で使用する図書の提供(団体貸出)や出張おはなし会、高校との連携事業などを継続実施する。 KPI:事業利用校 8校
4	〈市指定 共催事業〉 ブックスタート事業	時期 通年(月1~2回予定) 内容 市福祉部健康課との連携事業。5か月児すこやか教室の際に、新生児の健やかなる心の成長を願い、絵本に出会う体験と読む楽しさを知ってもらうべくブックスタートセット(絵本等)をプレゼント。おはなし会ボランティアによる読み聞かせや図書館紹介も行う。参加できなかった対象児にはチケットと引き換えに図書館で絵本を手渡す。 KPI:参加者 240人

No.	事業名	内容
5	〈事業団 共催事業〉 図書館でホットタイム	時期 通年(毎月第3水曜) 内容 図書館後援会との共催事業。各回ゲスト講師を招いて講演や鑑賞、体験等、様々な企画を行う。 KPI:参加者 240人
6	〈市指定 共催事業〉 文学講座「奥の細道」	時期 通年(毎月第2・第4木曜) 内容 図書館後援会との共催事業。元大館鳳鳴高校校長の菅原明雅氏を講師に『奥の細道』の講読会を行う。 KPI:参加者 600人
7	(事業団 主催事業) 図書館の中の ちいさな美術館	時期 通年(月ごとに展示内容を変更) 内容 栗盛記念図書館2階ロビー壁面に飾る作品(絵画・書・写真等)を広く募集し展示を行う。普段、あまり図書館に足を運ばない層にも広く周知し更なる利用促進を図る。
8	(事業団 主催事業) こどもの読書週間 関連行事	時期 こどもの読書週間(4月23日～5月12日)期間中 内容 読書推進運動協議会主催「こどもの読書週間」に合わせて、本の展示やおはなし会など各館でこどもの読書推進を目的とした行事を実施する。
	(事業団 主催事業) 図書館でビンゴ	時期 こどもの読書週間(4月23日～5月12日)期間中 令和3年4月23日(金)～5月23日(日) 内容 こどもの読書推進を目的とする。ビンゴカードのマスを、設定したテーマの本を探して読むことで埋めていき、ビンゴの達成をめざす企画。達成者には記念品を贈呈。 子どもたちが自ら幅広い内容の本を選び、読む体験のきっかけ作りとする。 KPI:参加者 60人
9	〈事業団 主催事業〉 にぎわいひろば 「ことりのさえずり」	時期 通年(毎月第3土曜) 内容 知的障がいを抱える人たちの居場所作りのため、また図書館利用の第一歩として、栗盛記念図書館のラウンジを会場に定期的な交流の場を設け、一緒に楽しめる企画を行う。 KPI:参加者 100人
10	〈事業団 主催事業〉 大館市立図書館 図書館まつり	時期 令和3年7月11日(日) 内容 新規利用者獲得・利用促進・読書推進をねらいとして、栗盛記念図書館を会場に多種多様な読書関連イベントを開催。図書館の新たな活用方法として、図書館は色々な可能性を秘めている楽しい場所であることをアピールする。 KPI:参加者 600人
11	〈市指定 主催事業〉 雑誌プレゼント	時期 図書館まつり開催時(栗盛)・地域文化祭の時期(3館) 内容 除籍資料の有効利用を目的とし、保存期限が過ぎた雑誌や、寄贈資料のうち受け入れしなかった図書等を地域住民に無償提供する。

No.	事業名	内容
12	〈市指定 主催事業〉 第52回大館市 読書感想文コンクール	時期 令和3年7月～10月(募集期間:7月1日～9月15日)予定 内容 「一般の部」「高校生の部」の2部門で募集。入賞作品は地元新聞紙上に掲載されるほか、HPにも掲載。後日、受賞者の表彰式も行う。 KPI:応募者 40人
13	〈市指定 主催事業〉 令和3年度 読書感想画コンクール	時期 令和3年7月～11月 内容 田代地区の2小学校と連携して作品を募集し、入選作品の展示を行う。 KPI:応募者 150人
14	〈市指定 主催事業〉 読書感想画展示会	時期 令和3年7月～11月 内容 花岡地区産業文化祭の一環として、花岡公民館と花矢図書館で地区の園児・児童による読書感想画などの展示を行う。保育園児だけでなく、放課後児童クラブとも連携し、夏休みを利用して制作を依頼する。 KPI:応募者 30人
15	ものづくり事業 〈事業団 主催事業〉 工作体験	時期 令和3年11月上旬(比内芸術文化祭期間中) 内容 比内公民館で開かれる比内芸術文化祭の一環として、親子でしおり作りなどの工作教室を開催する。 KPI:参加者 90人
	〈事業団 主催事業〉 工作教室	時期 未定 内容 季節に合わせた工作系ワークショップを開催する。図書館の利用促進のため、関連図書の展示なども行う。 KPI:参加者 30人
16	〈事業団 主催事業〉 おとなの社会科見学 ～図書館の裏側 潜入ツアー～	時期 まちゼミ開催期間中(年2回開催) 内容 大町商店会振興組合主催の「まちゼミ」参加事業として、普段目にする事のない閉架書庫や資料保管庫の見学など図書館の新たな魅力を発見してもらい図書館のファンを獲得する。 KPI:参加者 20人
17	〈市指定 共催事業〉 文化講演会	時期 未定(生涯学習フェス開催期間中・9月頃) 内容 図書館後援会との共催事業。地域の文化振興のため、文化人等を講師に迎えて実施する。 【大館市生涯学習フェスティバル協賛(参加)事業】 KPI:参加者 50人
18	〈市指定 主催事業〉 真崎コレクション展	時期 令和3年10月29日(金)～11月7日(日) 内容 所蔵文化財の展示を行う。秋田県立博物館の協力を得て、博物館職員のギャラリートークも実施する。 KPI:参加者 40人

No.	事業名	内容
19	〈事業団 主催事業〉 絵本ビブリアトル Vol.3	時期 令和3年11月～12月頃予定 内容 お薦めする絵本1冊を持ち寄り、その絵本の魅力について紹介しあう。1人5分で絵本を紹介し、その後2分間のディスカッションを行う。最後にどの絵本が一番読んでみたくなったかを観覧者1人1票の投票により決定。 KPI:発表者 5人
20	〈事業団 主催事業〉 百人一首で遊ぼう！	時期 冬休み期間中 内容 地域の放課後児童クラブと連携して、花矢図書館で百人一首大会を行う。二人一組となり、トーナメント形式で実施する。 KPI:参加者 30人
21	〈事業団 主催事業〉 お正月を遊ぼう！	時期 令和4年1月上旬 内容 カルタ、すごろく、福笑い等、昔懐かしいお正月遊びを通じて、ご年配の方や子どもたちが一緒に楽しみながら世代間交流を深めてもらう。お正月遊びだけでなく、お正月に関する書籍の展示も行う。 KPI:参加者 30人
22	〈事業団 主催事業〉 図書館でボードゲーム!! Vol.2	時期 未定 内容 ボードゲームを通して、論理的思考能力を身につけるとともに、年齢、性別に関係なく様々な年代の人たちが一緒になって遊ぶことから育まれるコミュニケーション能力向上を図る。図書館を拠点とした世代間交流の場として楽しんでもらい、ファミリー向け遊び関連書籍の展示も行い、新たな利用者獲得を目指す。 KPI:参加者 12人
23	〈事業団 主催事業〉 星空★図書館2021	時期 令和3年7月24日(土)、25日(日)予定 内容 子どもゆめ基金申請事業(申請額741,000円)。移動式プラネタリウムを招致し、ドーム型のプラネタリウムを図書館内に設置し、星空観察や星にまつわる工作のワークショップ、読み聞かせなどを行う体験型事業。 KPI:参加者 60人
24	〈事業団 主催事業〉 もっと知りたい絵本の世界	時期 未定 内容 子どもゆめ基金申請事業(申請額1,639,000円)。絵本作家を迎え、講話やワークショップ、作品を通して参加者に「絵本作りに込められた思い」を知ってもらい絵本の楽しさ、愛着を深めることによって読書推進を図る。 KPI:参加者 100人(延べ)
25	〈事業団 主催事業〉 英語絵本読み聞かせボランティア養成講座	時期 令和3年9月4日(土)、5日(日)予定 内容 子どもゆめ基金申請事業(申請額604,000円)。令和2年から小学校でも英語教育が組み込まれたことにより、子どもたちが英語に親しむ機会を作るための読み聞かせのボランティアの養成を行う。 KPI:参加者 35人

No.	事業名	内容
26	〈事業団 主催事業〉 調べるって楽しい！ ～大館・秋田の？を解決 する体験活動～	時期 令和3年6月27日(日)予定 子どもゆめ基金申請事業(申請額 358,000 円)。 内容 百科事典を使用し、「大館市」「秋田県」を素材に調べ方 の基礎を学ぶ。 KPI:参加者 24人
27	〈事業団 主催事業〉 子ども限定！読み聞かせ にチャレンジしよう！	時期 令和3年7月10日(土)、31日(土) 8月21日(土)、9月19日(日)予定 内容 子どもゆめ基金申請事業(申請額 521,000 円)。 読み聞かせをしてもらう側の子どもたちがより本に親しむた めに選書から体験し、読解力、表現力を学ぶことで、読書 にかかわっていけることを目的とする。 KPI:参加者 80人(延べ)
28	〈事業団 主催事業〉 焼けあとのちかい ～原画展と平和を考える おはなし会～	時期 令和3年8月1日(日)～31日(火)「原画展」予定 8月21日(土)「ギャラリートーク」「おはなし会」予定 内容 子どもゆめ基金申請事業(申請額 1,262,000 円)。 絵本「焼けあとのちかい」(文・半藤一利、絵・塚本やすし)を元 に、塚本やすし氏を講師に迎え、戦争の悲惨さや命の大 切さ、平和とは何か、そして未来に向けて私たちは何を考 え、どう行動していかなければならないのかについて、子 どもたちと一緒に考えていく機会を提供する。 KPI:参加者 80人(延べ) ※ギャラリートーク、おはなし会

(2) 施設の管理運営

ア サービス向上への取り組み

より多くの利用者が満足でき、活用しやすくなるよう次の取り組みを行います。

- ① 栗盛記念図書館に増設された多目的室やラウンジでは、配架された絵本と子育て関連資料を子ども連れでも気兼ねなく利用できるような環境を整え、利用者の使いやすい施設となるよう整備と改良を継続します。
- ② 図書館に来ることが難しい方への郵送貸出の周知や配慮、工夫をし、また障がいのある方も利用しやすいよう、より一層心掛けていきます。
- ③ 利用者満足度調査の結果を分析し、本の取寄せ対応やカウンター業務などの接遇、おはなし会などの事業内容に関するソフト面、そして市所管課と連携した施設の備品や設備の整備に関するハード面について、市民の声を反映させ効率的で効果的なサービスの提供に取り組みます。

イ 利用促進への取り組み

従前からの広報活動にあわせて、全職員による「情報発信」に力を入れ、多様化する利用者ニーズへの対応に取り組むとともに、各機関との連携により新たな利用者層の開拓を進めます。

また、図書館をより身近な存在に感じてもらうことで、図書館事業への市民の認知度を高め、事業関連図書の展示により利用の促進につなげます。

- ① 福祉作業所、病院等地域の関係機関との連携をさらに進めることで、資料の充実を図り、図書館後援会や読み聞かせボランティア団体との協同事業の実施により市民の読書関連活動への支援を強化します。
- ② 児童生徒の不読率の低下を防ぐために、学校図書館の施設環境整備にとどまらず、継続した司書の派遣による読書環境の整備に努めます。また、読むことに困難を抱える子どもたちへの「わいわい文庫」の活用を広めていきます。
- ③ 市民一人ひとりを利用者と捉え大切にし、足を運びやすい図書館となることを目指します。そのために助成金を活用した多種多様な事業展開による図書館事業の充実に努めます。

ウ 施設管理への取り組み

大館市立図書館は田代図書館、栗盛記念図書館の老朽化が進んでいる状況です。両施設で外壁のひび割れやタイルの剥離、内壁のカビによる浸食など老朽化が目立っています。また、栗盛記念図書館ではボイラー、照明器具や椅子など、設備や備品にも老朽化が目立ってきているため、日常点検を確実にし、早期の異常発見と対応に努めます。あわせて、市所管課に状態の報告を定期的に行うとともに、設備の修繕や改修の提案を継続して行います。

また、移動図書館おとり号についても、3代目となってから11年が経過し、積載量の多さからくる不具合が出てきています。このことについても、市所管課へ報告を行い、運行に支障のないように努めていきます。

5 大館地域体育・公園施設

(1) 実施事業

大館地域体育・公園施設では「人と地域をつなぐスポーツパーク」の運営理念のもと、市民がスポーツ活動や余暇活動を多様に幅広く行うことができる機会を提供し、スポーツの振興と市民の文化的な生活の向上を目的に事業を実施します。また、市民が自らスポーツを「する」「みる」「ささえる」ことを目標に、だれもがスポーツを楽しむことができる施設と公園づくりに取り組みます。

実施事業については、大館市スポーツ推進計画と大館市体育施設及び公園施設指定管理者総括仕様書に則り、「生涯スポーツの充実」「子どものスポーツ機会の充実」など、練習の成果を発揮するとともに、体育・スポーツ・レクリエーションを愛好する市民が交流する場と機会を提供します。

事業の内容は、各施設を利用している競技協会や団体、大館市体育協会、市スポーツ振興課との連携と協力を得て、市民のニーズを的確にとらえた事業を行います。

① スポーツ・レクリエーション事業

スポーツやレクリエーション活動を通じた市民の健康づくり

「タクミスポートレストラン」「チャレンジデー2021 in おおだて」

「施設無料開放」「タクミカップミニバスケットボール大会」

「長根山町内会運動会」

※大館市が主催する山田記念ロードレース大会、市民スキー大会などの行事に積極的に参画して運営などに協力

② ジュニア育成事業

競技団体との連携・協働によるジュニア・アスリートの育成

「児童生徒・保護者陸上競技講習会」「U14 STEP 1 テニス審判講習会」

③ 園外保育・子育て支援・夜間スポーツ活動等の支援

園外保育での活動場所の提供、あそび場の提供による子育て支援、屋外施設の照明点灯による夜間活動支援。

「幼稚園・保育園 園外保育支援事業」「夜間活動支援事業」

④ 教室事業

成人のスポーツ実施率の向上と子どもの運動能力向上

「学童野球教室」「体操教室」

⑤ 全県規模以上のスポーツ大会・練習会

広域からの参加者による交流人口拡大と地元選手の競技力向上

「高校1年生大会及び強化練習会(ソフトテニス)」「全県450歳野球大会」

「ソフトテニス強化練習会」「バレーボール強化練習会」

⑥ 地域スポーツコミッションへの協力

大館市、スポーツ団体、民間企業(観光産業、スポーツ産業)等が一体となり、地域活性化に取り組む「地域スポーツコミッション」の活動に積極的に協力。

大館地域体育・公園施設 事業一覧 次頁 表4のとおり

表4 大館地域体育・公園施設 事業一覧

(大館市樹海体育館)

No.	事業名	内容
1	〈事業団 主催事業〉 タクミスポーツレストラン	時期 通年(毎月第1・第2・第3火曜) 内容 スポーツを通じ、市民の健康づくりと相互交流を目的に、多種目のスポーツ体験を行う。 会場 樹海体育館 KPI:参加者 960人(延べ人数)
2	〈事業団 主催事業〉 体操教室	時期 通年(毎週火曜日、木曜日) 内容 健康増進などを目的に、シニア向けの健康体操教室やエクササイズ体操教室を実施。 会場 樹海体育館 KPI:参加者 960人(延べ人数)
3	〈事業団 主催事業〉 幼稚園・保育園 「園外保育」支援事業	時期 通年 内容 幼稚園、保育園施設の多様な体験的な学習活動の会場を提供する。また、幼児に「遊び場」を提供し、地域の子育て支援の環境を提供する。 会場 樹海体育館 KPI:参加者 300人(延べ人数)
4	〈事業団 共催事業〉 チャレンジデー2021 in おおだて	時期 令和3年10月27日(水)予定 内容 世界中で行われる住民参加型スポーツイベント。メイン会場として市民のスポーツ実施率向上に貢献する。 会場 樹海体育館 KPI:参加者 150人(体育館参加者)
5	〈事業団 主催事業〉 タクミアリーナ無料開放	時期 令和3年10月(調整中) 内容 施設の無料開放を行い、スポーツ活動の会場提供と施設利用者の増加を目的とする。 会場 樹海体育館 KPI:参加者 200人
6	〈事業団 主催事業〉 バレーボール強化練習会	時期 令和3年12月24日(金)～26日(日) 内容 市内高校バレーボール部との連携・協力により、東北三県から高校バレーボール部を招き、競技力向上と交流人口拡大を目的に実施。 会場 樹海体育館 KPI:参加者 150人
7	〈事業団 主催事業〉 タクミカップ ミニバスケットボール大会	時期 令和4年2月(調整中) 内容 ネーミングライツ・パートナーと連携し、子どものスポーツ活動を支援する。 会場 樹海体育館 KPI:参加者 150人
8	〈事業団 共催事業〉 ソフトテニス強化練習会	時期 令和4年3月(調整中) 内容 大館市体育協会とソフトテニス協会の連携により、成人・高校生・中学生・小学生を対象に実施。 会場 樹海体育館 KPI:参加者 100人

(長根山陸上競技場・野球場)

No.	事業名	内容
9	〈事業団 共催事業〉 450歳野球大会会長杯	時期 令和3年7月17日(土)、18日(日) 内容 壮年世代の親睦、健康維持を目的として交流人口増加にも貢献する。主催:全県450歳野球大会の会 KPI:来場者 100人(長根山野球場実施試合分) 会場 長根山野球場
10	〈事業団 共催事業〉 長根山町内会運動会	時期 令和3年8月29日(日) 内容 地区運動会の支援でコミュニティの活性化に貢献する。 主催:長根山町内会 会場 長根山陸上競技場 KPI:参加者 250人
11	〈事業団 主催事業〉 児童生徒・保護者 陸上競技講習会	時期 令和3年10月(調整中) 内容 陸上競技協会との連携・協力により、小中学生と保護者を対象に競技力と指導技術の向上、競技の普及を目的に実施。 会場 長根山陸上競技場 KPI:参加者 250人
12	〈事業団 主催事業〉 夜間活動支援事業	時期 令和3年10月 内容 日没後も活動しやすいよう照明を点灯させ、社会人の利用拡大を目的に実施。 会場 長根山陸上競技場 KPI:参加者 50人
13	〈事業団 主催事業〉 学童野球教室	時期 令和3年10月(調整中) 内容 ジュニア世代のけがをしない体づくりと体力の向上を図ることを目的に実施。 会場 長根山野球場 KPI:参加者 50人

(高館テニスコート)

No.	事業名	内容
14	〈事業団 共催事業〉 高校1年生テニス大会 及び強化講習会	時期 令和3年6月12日(土)、13日(日) 内容 競技力向上、競技の普及拡大を目的に高校生を対象に実施。 主催:高体連ソフトテニス専門部 会場 高館テニスコート KPI:参加者150人
15	〈事業団 共催事業〉 U14 STEP1 テニス審判 講習会	時期 令和3年6月(調整中) 内容 県北地域の14歳以下を対象とした、審判員の育成・審判技術の向上を目的に実施。 主催:中体連ソフトテニス専門部 会場 高館テニスコート KPI:参加者150人
16	〈事業団 主催事業〉 高館テニスコート無料開放	時期 令和3年10月(調整中) 内容 テニスコートの無料開放を行い、スポーツ振興と施設利用者の増加を目的とする。 会場 高館テニスコート KPI:参加者 100人

(2) 施設の管理運営

ア サービス向上への取り組み

お客様（利用団体）が、どのようなサービスを求めているのかを把握・理解するために、意見・要望の聴き取りを積極的に行い、お客様のニーズに応えた用具などの整備、新規事業の展開、各種スポーツ大会の運営サポートなど、施設の管理運営とサービスの改善に取り組みます。

意見や要望の聴き取り方法

- ・施設利用の打ち合わせの時
1件ごとの利用（団体利用）にお客様担当者を配置します。使用する備品や大会運営に関することなどを、お客様と事前に打ち合わせを行い、サービスや備品で不足していることについて伺います。
- ・施設利用の設営と撤収の時
お客様と一緒に準備と撤収（用具の出し入れ・大型備品の設置など）を行います。一緒に作業を行うことで、不具合がある備品や設備、施設で不便に感じていることについて伺います。
- ・事業運営の打ち合わせの時
競技団体やスポーツクラブ、市民団体と協力して事業を行います。事業の企画や運営を一緒に行うことで、スポーツの普及振興や施設の利活用について伺います。
- ・アンケート、お客様の声BOX、メール
ジョギングやトレーニングルームの利用、利用者以外の市民などで、直接、ご意見を伺うことが難しいお客様へも対応します。

イ 利用促進への取り組み

- ① 施設利用の受け付け
施設の利用受け付けは、お客様と接する最初の窓口となり、お客様との信頼関係を築く第一歩となります。利用受け付け業務は、指定管理者が行う業務の「顔」といえますので、常に親切丁寧な対応を行いサービスの向上に努めます。
- ② 市民への情報提供
情報の内容に応じて、大館市広報・新聞・放送媒体・インターネットを効果的に使用して、施設の空き状況、各種大会の開催告知や結果、主催事業の開催告知などタイムリーな情報提供を行います。
- ③ 施設「空き時間」の事業活用
平日の日中の施設「空き時間」に、高齢者や幼児を対象にした教室事業を行います。
- ④ 感染症拡大防止対策
国のガイドラインに準じた感染拡大防止対策を行い、お客様が安全安心に利用できる環境整備に努めます。

ウ 施設管理への取り組み

長根山運動公園をはじめ、大館市樹海体育館、高館テニスコートとともに経年による施設・設備の老朽化が進んでいます。加えて、各種競技のルール変更などによる機能的な劣化もみられ、設備の大規模メンテナンスが必要な時期を迎えています。

また、樹海公園内語らいの森、長根山運動公園内の樹木の高齢化も進み、倒木等の危険性も高まっています。

それぞれの施設において職員及び保守点検委託業者と連携して日常・定期点検を行い、異常箇所の発見と対応、大館市所管課への報告を的確に行い、安全安心に利用できる環境整備に努めます。また、大館市所管課と協力して長期的な保全計画を策定し、施設の維持管理に努めます。

- ① スポーツ振興課の修繕計画、利用団体の要望事項の確認
- ② 中長期的視点に立った老朽化対策の推進
- ③ 適切な維持管理・修繕の実施
- ④ 各公園の樹木や芝生の適正な管理

令和3年度予算

予算の概要

令和3年度予算の概要は、次のとおりである。

経常収益	436,863,000円
経常費用	441,205,000円
当期一般正味財産増減額	△4,342,000円
一般正味財産期首残高	124,163,000円
一般正味財産期末残高	119,821,000円
指定正味財産期首残高	30,000,000円
正味財産期末残高	149,821,000円

(報告書類)

令和3年度 収支予算書 (損益ベース)

令和3年度 収支予算書(損益ベース)
令和3年4月1日 から 令和4年3月31日 まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産利息収益	5,000	50,000	△ 45,000
基本財産益			
基本財産収益	1,000	1,000	0
事業収益			
スポーツ事業収益	3,280,000	2,040,000	1,240,000
文化事業収益	2,750,000	540,000	2,210,000
自主事業収益	26,831,000	25,339,000	1,492,000
使用料等収益			
ドーム使用料等収益	25,656,000	25,057,000	599,000
文化会館使用料等収益	12,700,000	16,262,000	△ 3,562,000
体育館等使用料等収益	10,927,000	10,927,000	0
受取補助金等			
ドーム指定管理料収益	95,740,000	85,920,000	9,820,000
文化会館指定管理料収益	66,950,000	65,144,000	1,806,000
図書館指定管理料収益	74,905,000	65,897,000	9,008,000
体育館等指定管理料収益	102,082,000	97,126,000	4,956,000
事業受託収益	11,607,000	8,000,000	3,607,000
雑収益			
雑収益	3,429,000	3,617,000	△ 188,000
経常収益計	436,863,000	405,920,000	30,943,000
(2) 経常費用			
事業費	428,505,000	398,395,000	30,110,000
給料手当	78,069,000	71,647,000	6,422,000
臨時雇賃金	39,567,000	39,344,000	223,000
会議費	40,000	40,000	0
福利厚生費	22,551,000	19,935,000	2,616,000
旅費交通費	2,489,000	2,407,000	82,000
通信運搬費	2,826,000	2,895,000	△ 69,000
減価償却費	5,000	26,000	△ 21,000
消耗什器備品費	1,200,000	1,200,000	0
消耗品費	16,806,000	13,956,000	2,850,000
修繕費	6,951,000	6,393,000	558,000
印刷製本費	1,779,000	1,565,000	214,000
広告料	2,802,000	2,460,000	342,000
燃料費	16,691,000	17,521,000	△ 830,000
光熱水料費	54,668,000	55,673,000	△ 1,005,000
使用料及び賃借料	7,065,000	6,577,000	488,000
原材料費	890,000	890,000	0
保険料	2,665,000	2,541,000	124,000
手数料	5,366,000	4,610,000	756,000
医薬材料費	152,000	177,000	△ 25,000
諸謝金	3,668,000	3,692,000	△ 24,000
租税公課	13,945,000	12,773,000	1,172,000
支払負担金	428,000	375,000	53,000
支払助成金	0	0	0
委託費	146,947,000	130,949,000	15,998,000
工事請負費	2,000	2,000	0
補償補填及び賠償金	2,000	2,000	0
雑費	931,000	745,000	186,000

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
管理費	12,700,000	14,593,000	△ 1,893,000
役員報酬	1,250,000	1,203,000	47,000
給料手当	4,927,000	4,030,000	897,000
臨時雇賃金	234,000	358,000	△ 124,000
会議費	50,000	50,000	0
福利厚生費	991,000	854,000	137,000
旅費交通費	600,000	600,000	0
通信運搬費	222,000	222,000	0
減価償却費	288,000	288,000	0
消耗什器備品費	1,000,000	2,000,000	△ 1,000,000
消耗品費	167,000	2,166,000	△ 1,999,000
修繕費	39,000	33,000	6,000
印刷製本費	50,000	50,000	0
広告料	1,000	1,000	0
光熱水料費	84,000	87,000	△ 3,000
使用料	461,000	461,000	0
保険料	6,000	6,000	0
手数料	400,000	400,000	0
租税公課	1,302,000	1,256,000	46,000
支払負担金	266,000	216,000	50,000
委託料	262,000	212,000	50,000
雑費	100,000	100,000	0
経常費用計	441,205,000	412,988,000	28,217,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 4,342,000	△ 7,068,000	2,726,000
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 4,342,000	△ 7,068,000	2,726,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 4,342,000	△ 7,068,000	2,726,000
一般正味財産期首残高	124,163,000	107,997,000	16,166,000
一般正味財産期末残高	119,821,000	100,929,000	18,892,000
II 指定正味財産増減の部			
指定正味財産期首残高	30,000,000	30,000,000	0
III 正味財産期末残高	149,821,000	130,929,000	18,892,000

※ 各区分に関する人件費の配賦割合は従事割合とし、指定管理料及び管理支出等の配賦割合は貸館割合、人件費等については従事割合とした。